

尚古鏡色八珍貝

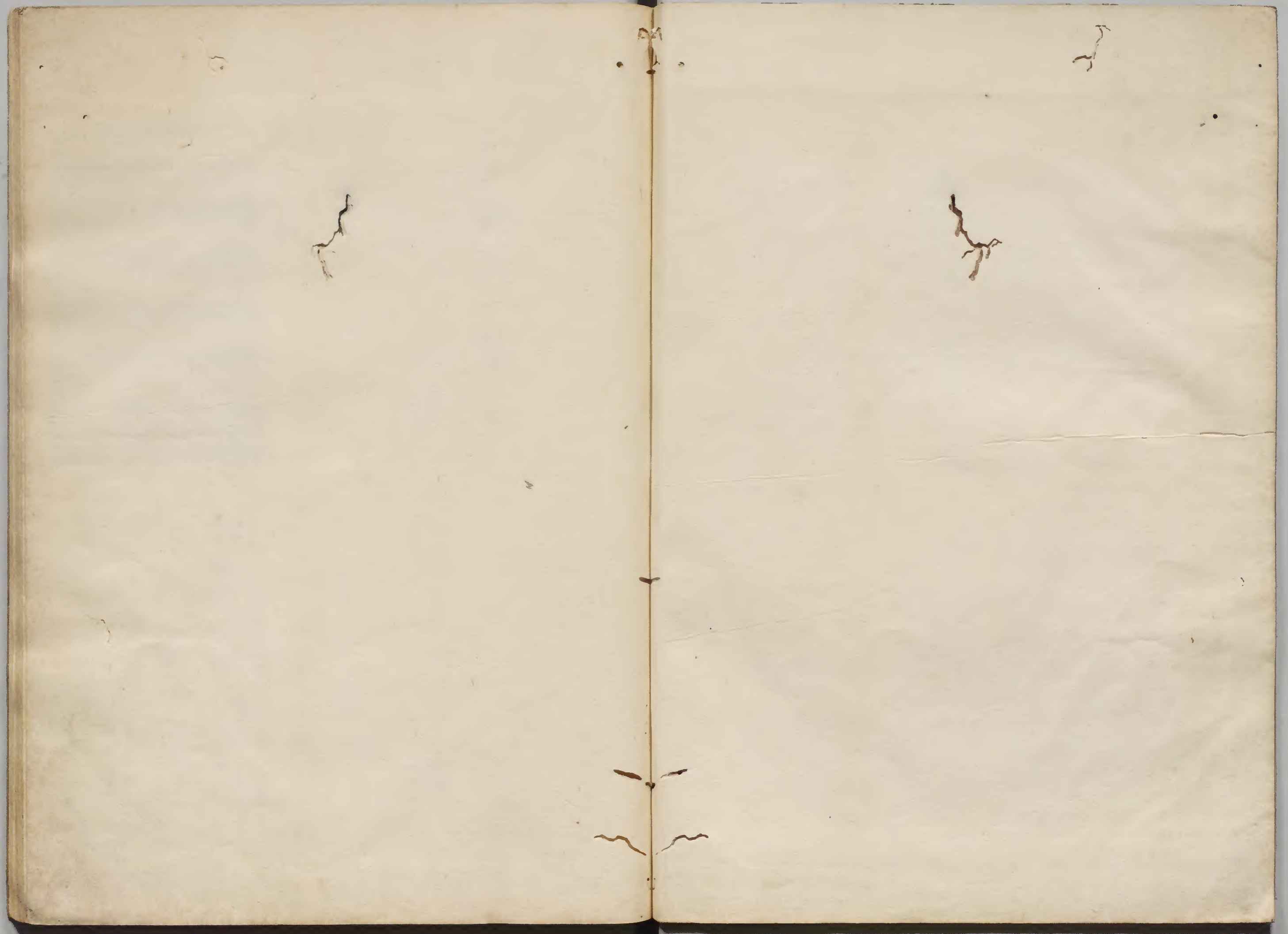
下

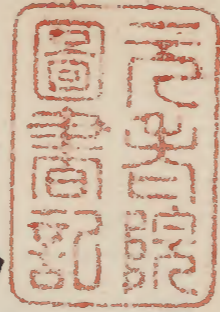
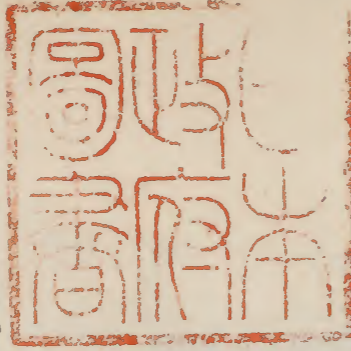
			九	和
	一	二	〇	書
	九	〇	〇	門
二	六	〇	〇	
冊	架	函	號	類

庫	文	閣	內	
五	九			和
四	二			書
廿	〇			
二	〇			
架	冊	號	類	

內閣文庫	
番號	和 9200
冊數	2 (2)
函號	154 76





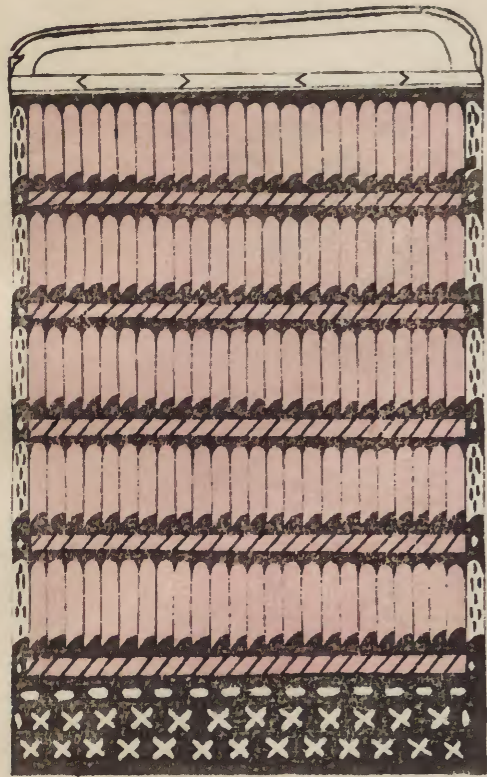


尚古鏡色一覽下

一関

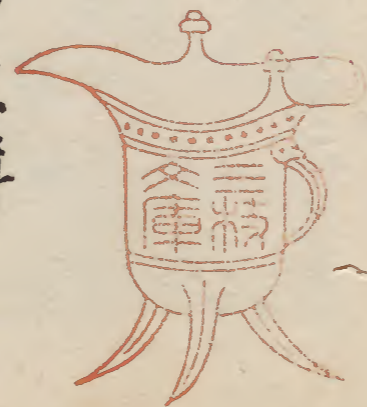
洗草絨

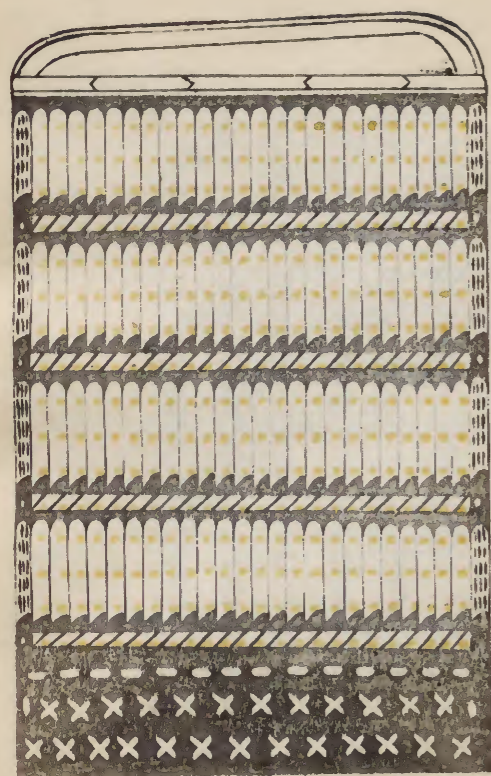
阿らひかえ木さし



白草の洗初も出せり今去るに裁るハ
極細区おの附合を洗ひ又緋威の
扱った液もぬれて洗かそよやなりぬらハ
古草も又えしとさうすくれちぬカ
洗ふひらく初ひしもあまをさなぬハ
いささう草を帯る洗もあまはしの
毛液とありし出せりぬカ

本間源百里輯





黄白地威



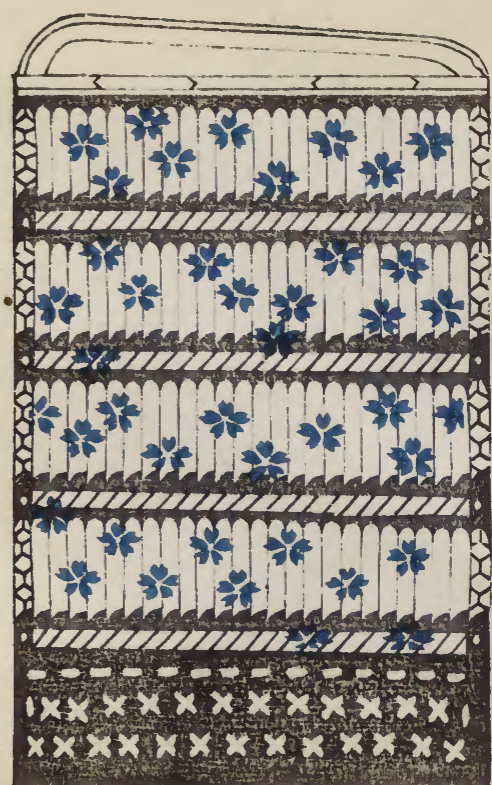
同上

あゆちと黄ふかへしたるなり



同上

しりふ地



小櫻威

あゆちと黄ふかへしたるなり
▲巖嶋社蔵甲冑是也



同上

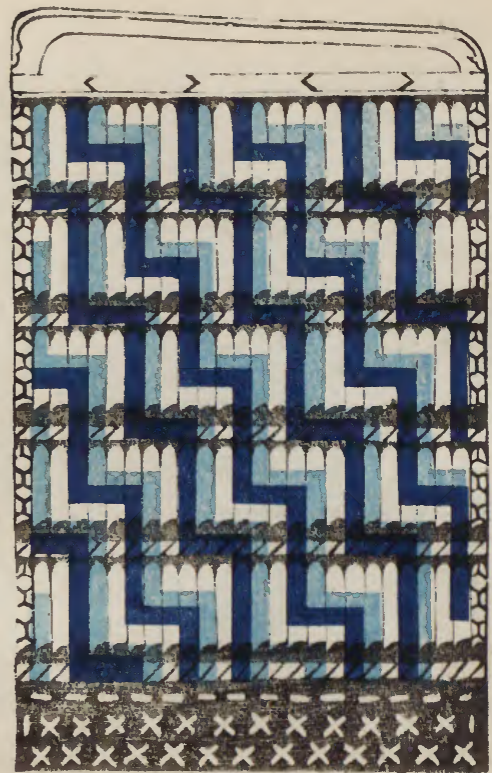
何れあり地と黄ふかへしたるなり
▲甲冑菅田天神社蔵無楯鎧是也

小さきつらつらにわらわらしい皆級草あり
いさよひのよきとあはれくわくわく
系小櫻なるいさよひ
古きものなり

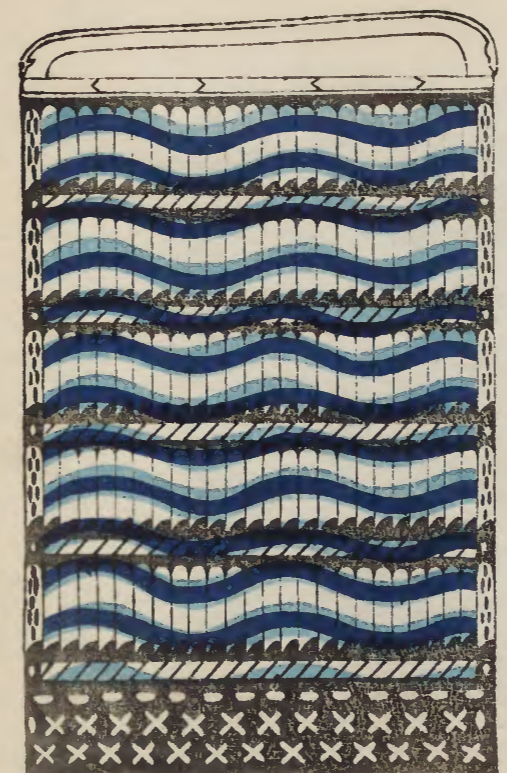
所著 詳なるは古西乃中と云
わらわらしいと云ふは細く人
のあり黄と云ふはわらわらしい
るものなりと云ふは小さきつらつら
き人にもあるなりと云ふは
是をわらわらしいと云ふは
録す

伏繩目 ふしなぐめ

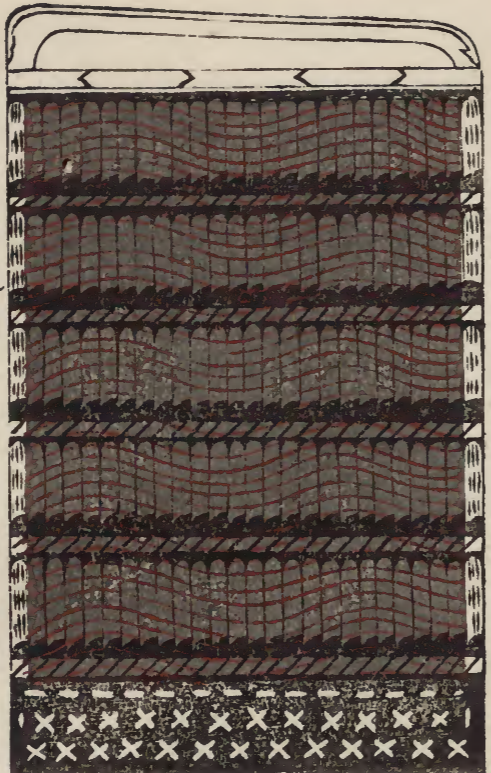
後三年



同上・日



同上 日

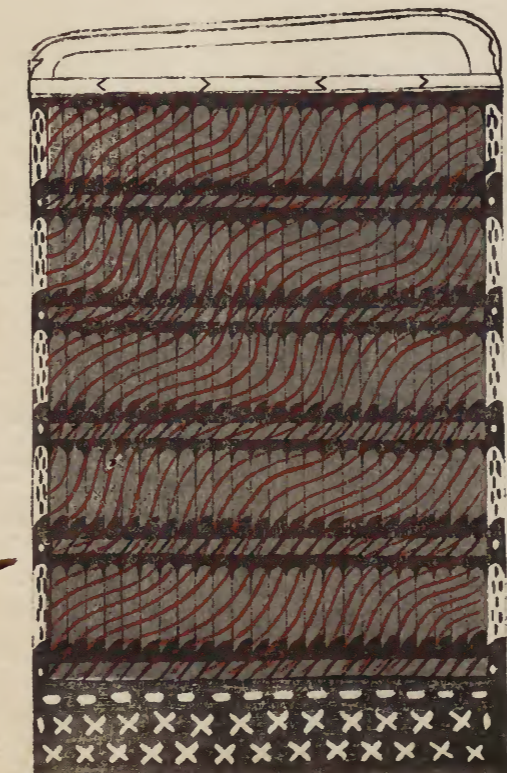


齒乃草威 あなうしおこし



あしなぐめ、深かけなり
節繩目 棍繩目 附子繩目 棍索目
ともかたり
古きなり 威く云さるハ言のきき
也れ

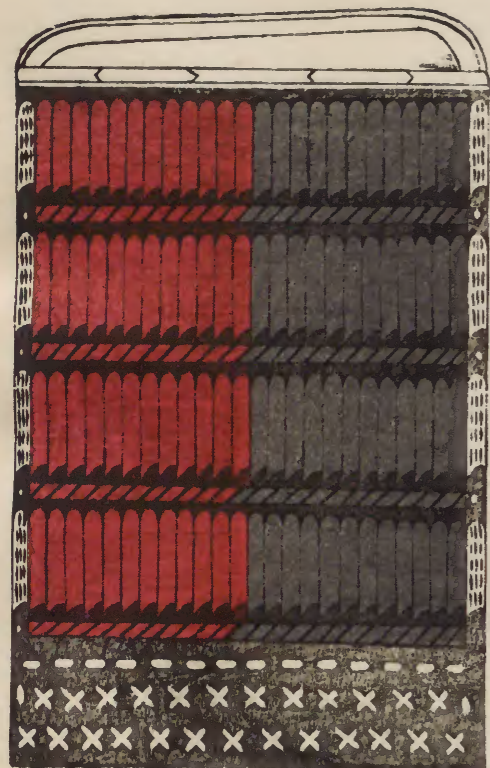
同上 日



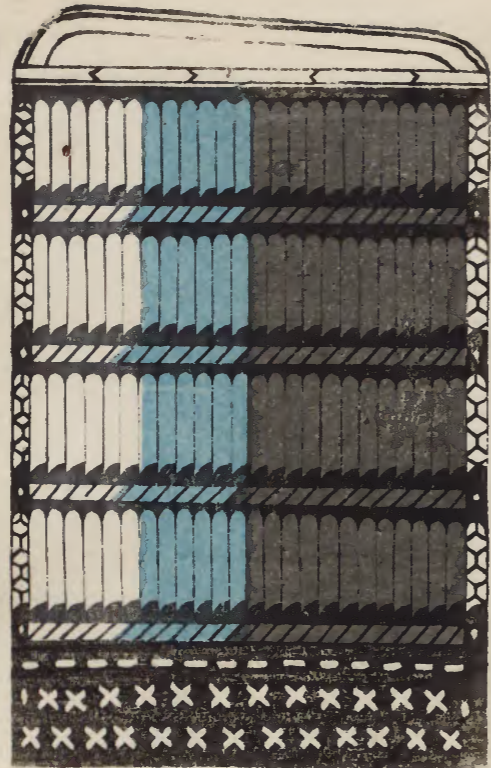
同上 春日 平治



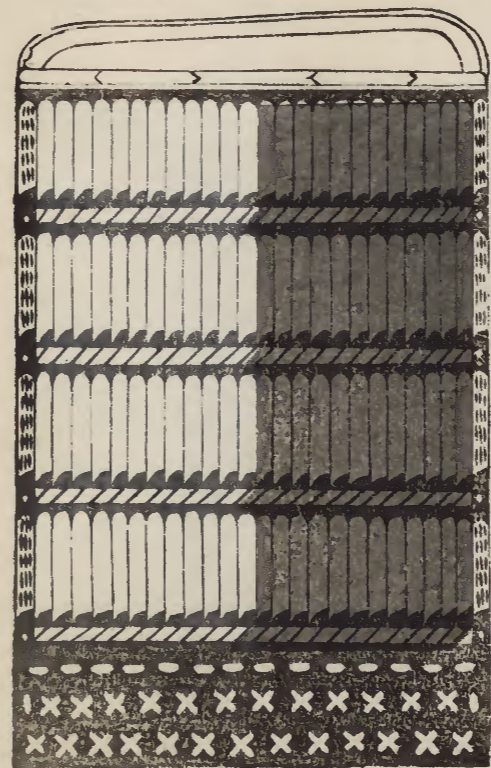
此奈草 品草 科草 四名草
支那草 ともええたり
志たの禁ち紋を合せてたすし
といふ説あり古きものを免されえ
祥おぬいりし たらりけたる
不そきおとし毛なるハ せん様を
阿はするの説ハおほつうなり



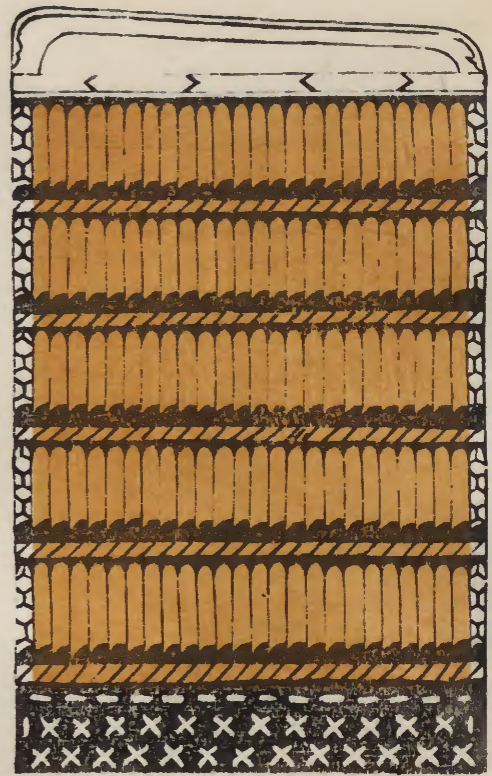
黒草片唐紅



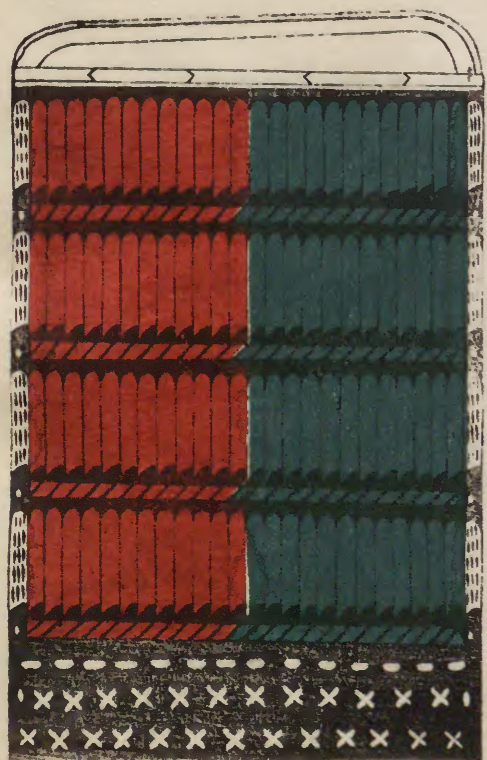
黒草片淺木白



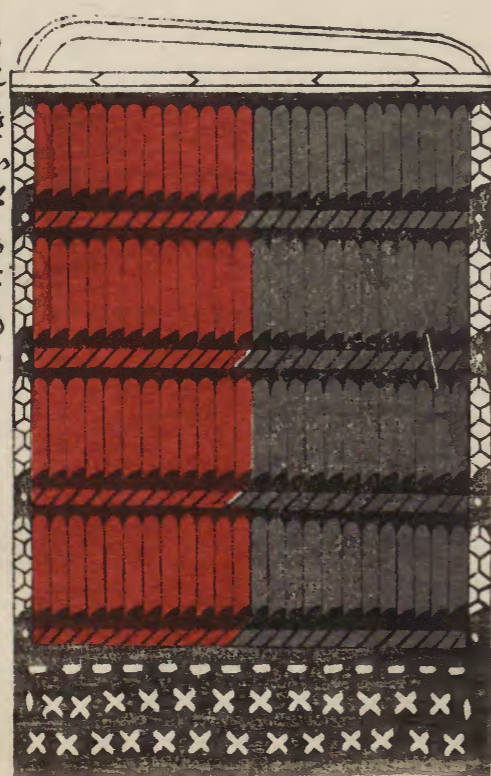
黒草片白線



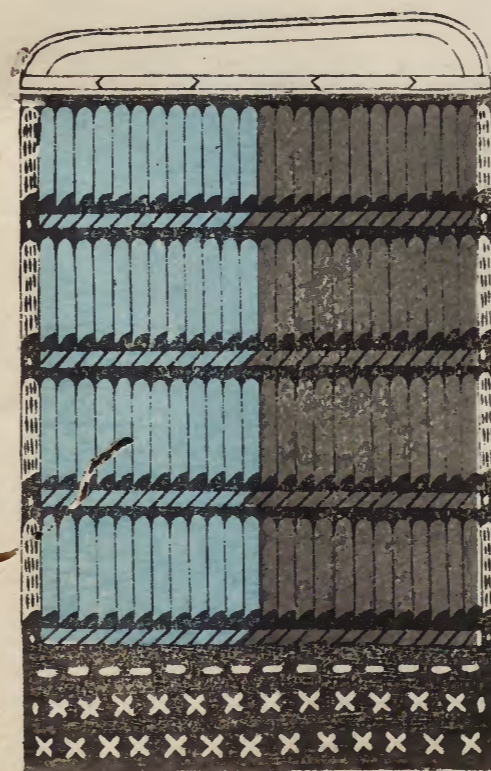
濃草威



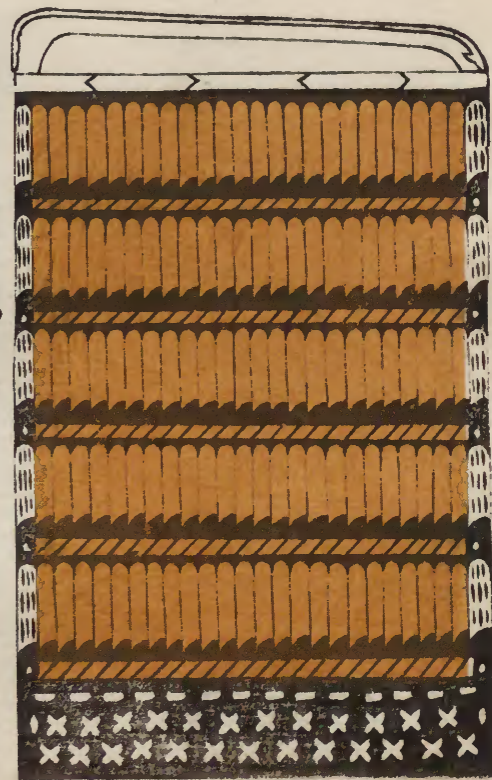
崩木絲片赤



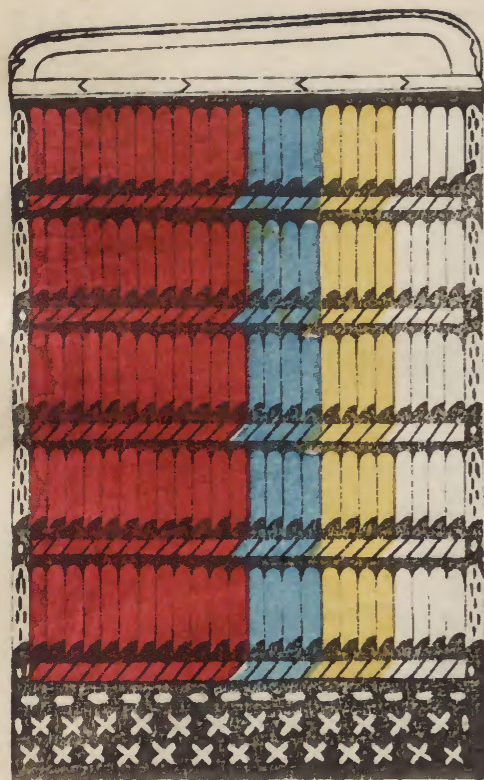
黒草片茜綠



黒草片淺木

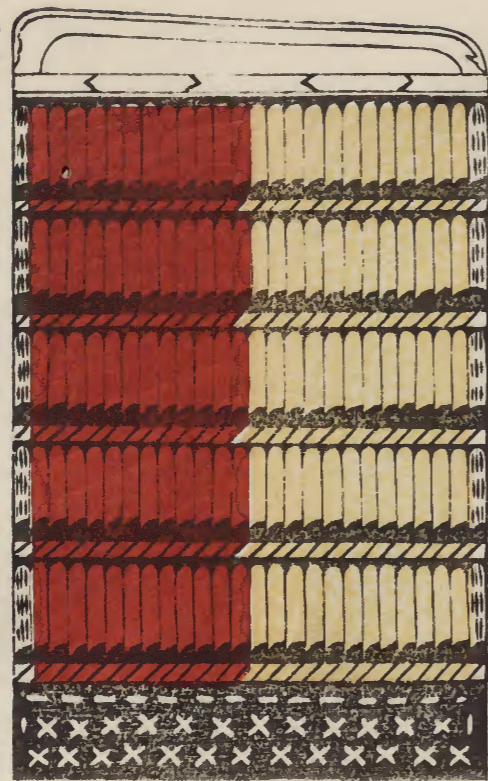


濃草威



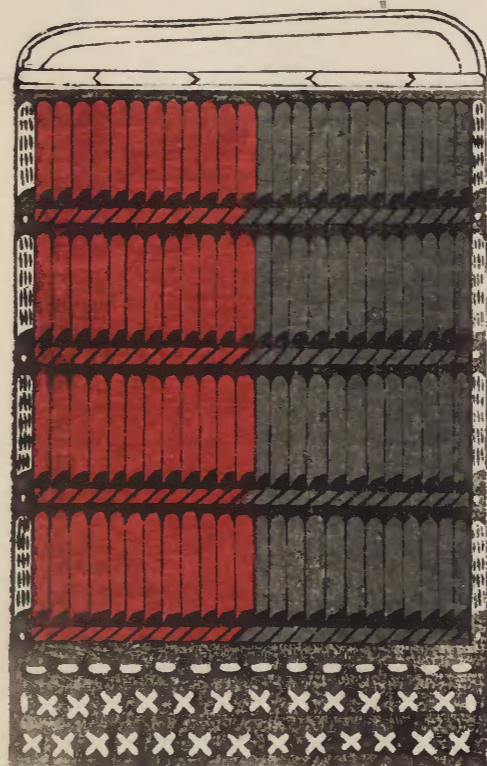
偏異色

後三年

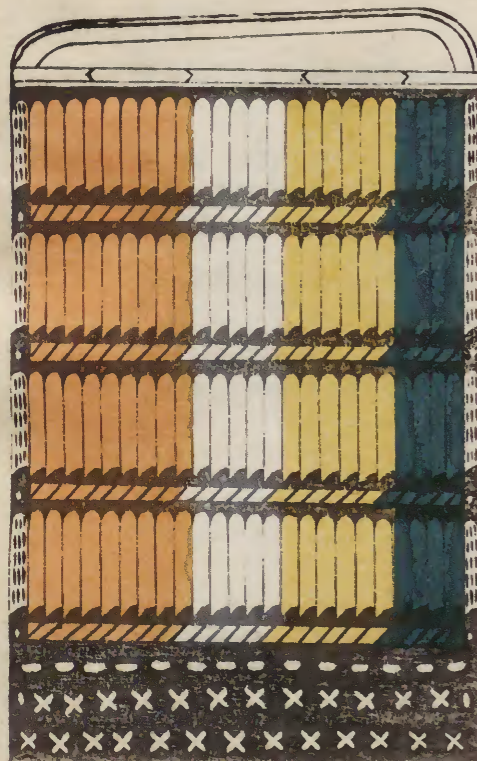
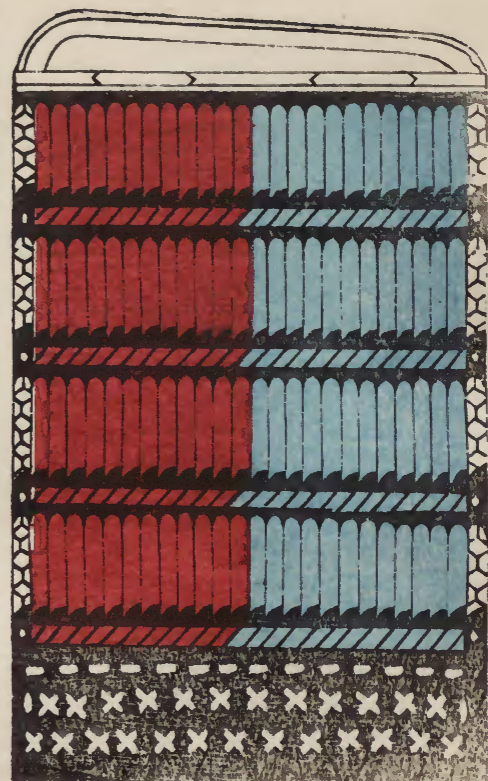


洗草片赤

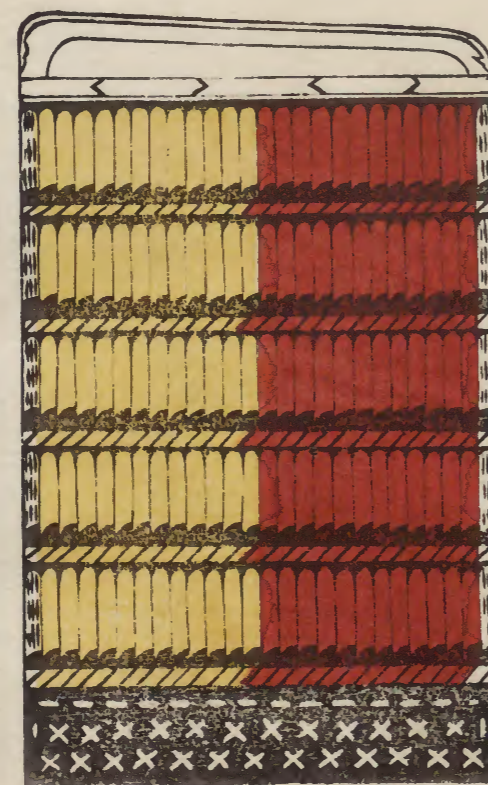
黒絲片赤



浅木絲片紅



同上

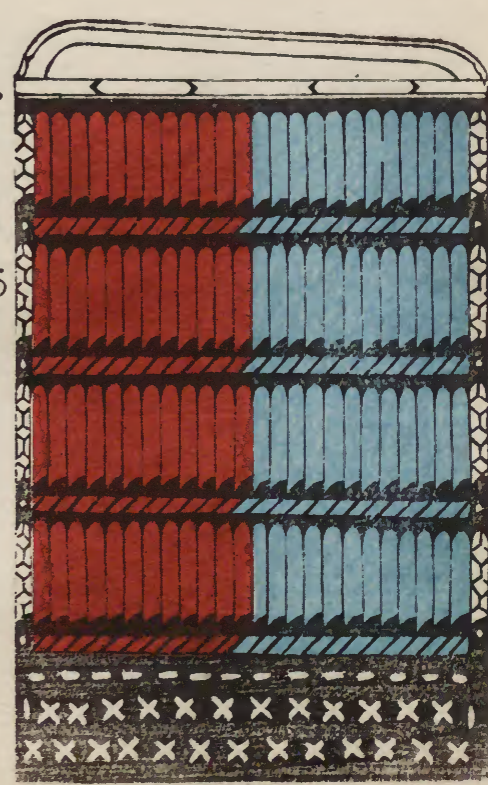


赤草黄絲

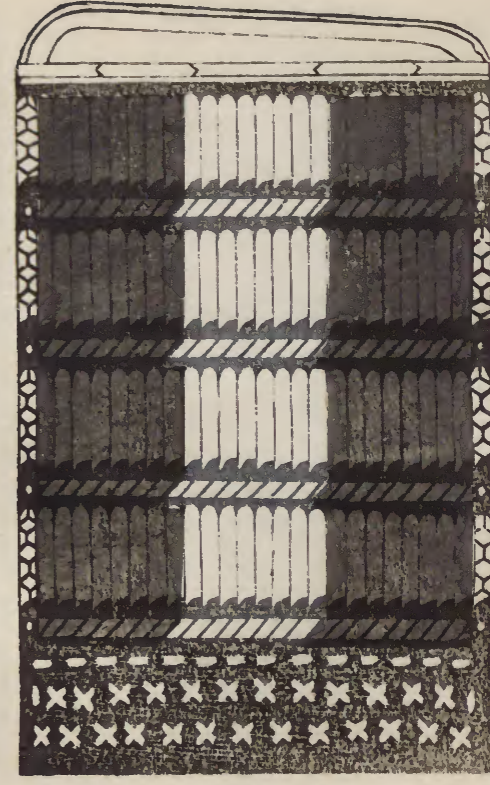
白絲片赤



浅木絲片赤

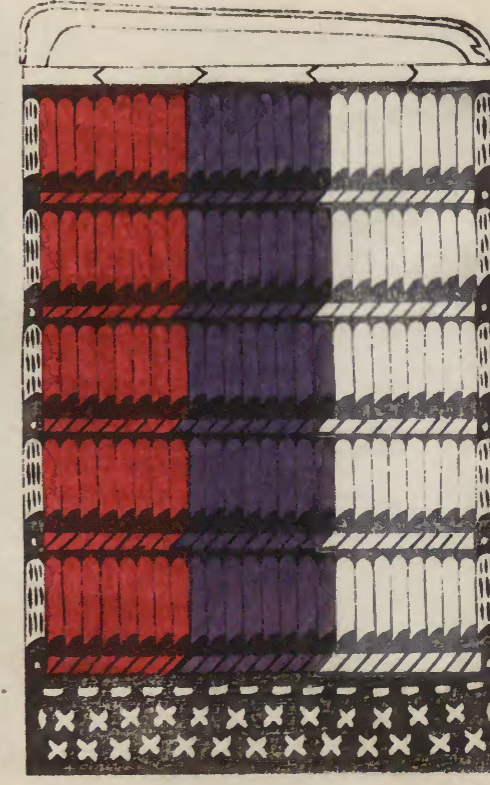


くろくさなかちい
黒草中白糸



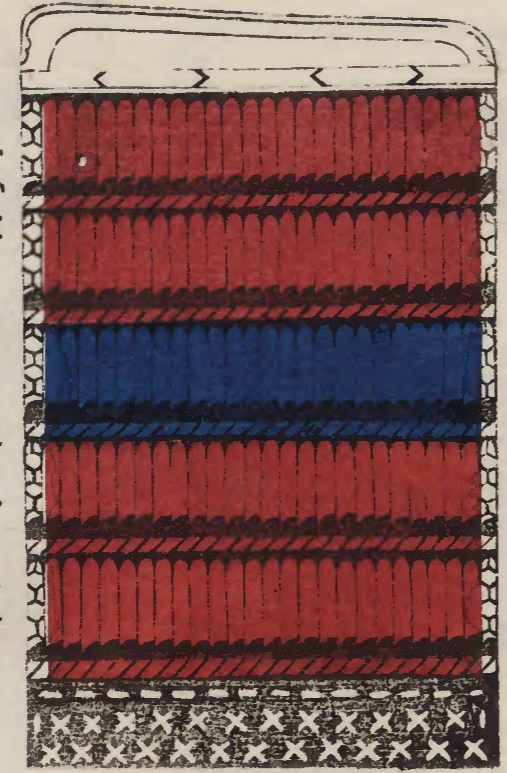
同上 前九年

ちゅういかり
中異色 蒙古



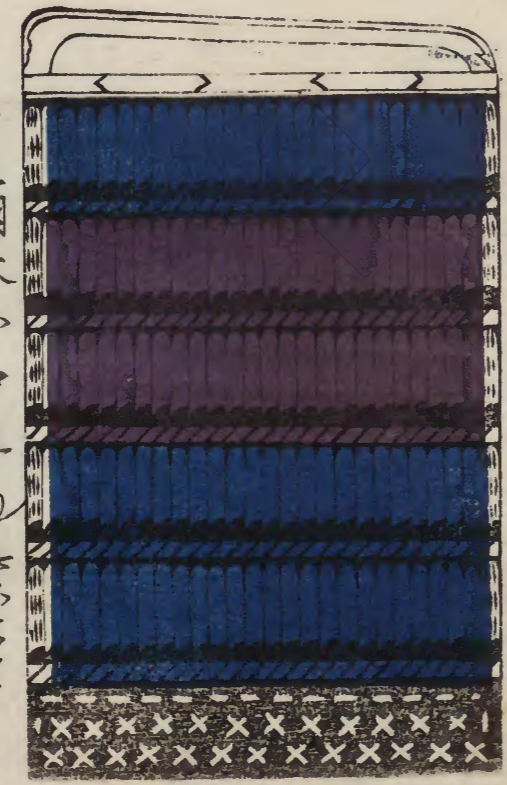
同上 後三年

こし
腰取威
伊豫三島社務
あよりんひ

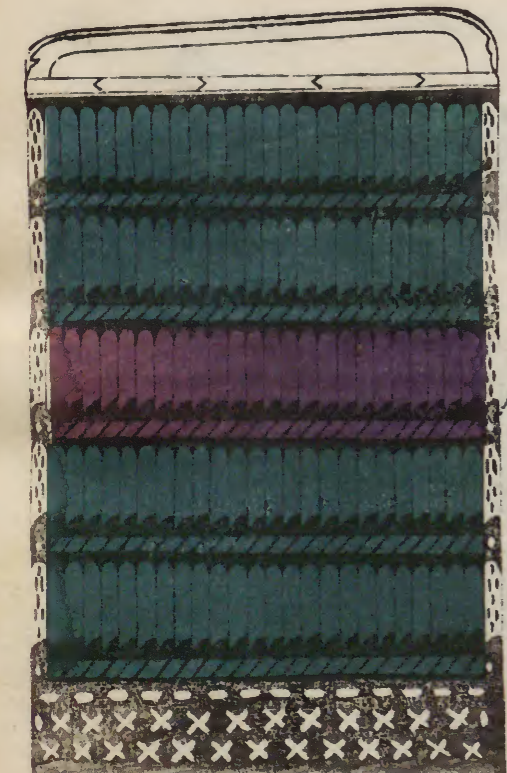
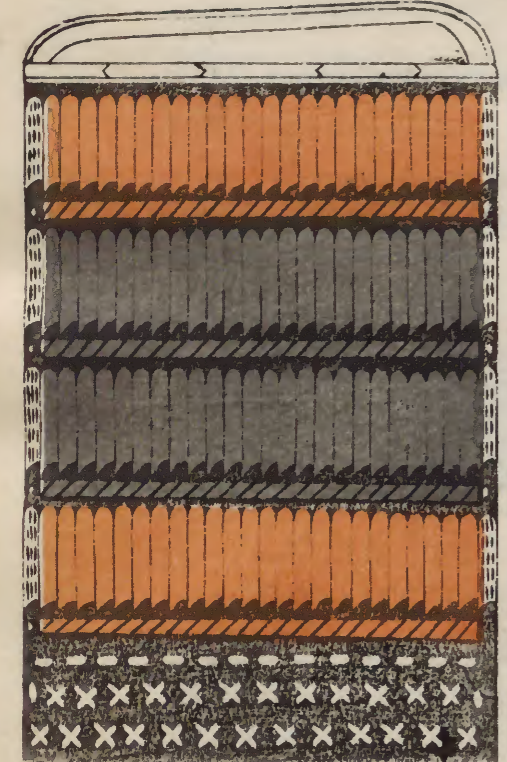


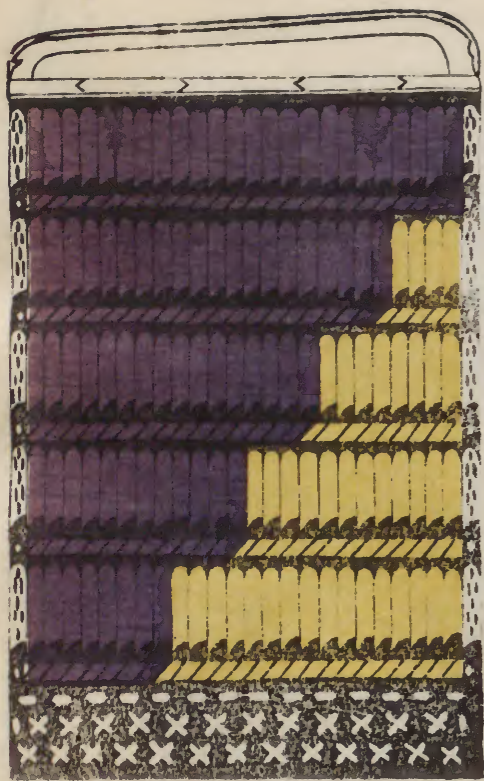
同上
薫草の中二通黒かえん
おとしたるよろひ

同上
備前上寺八幡宮藏
佐々木盛綱鑑是也 系威云々



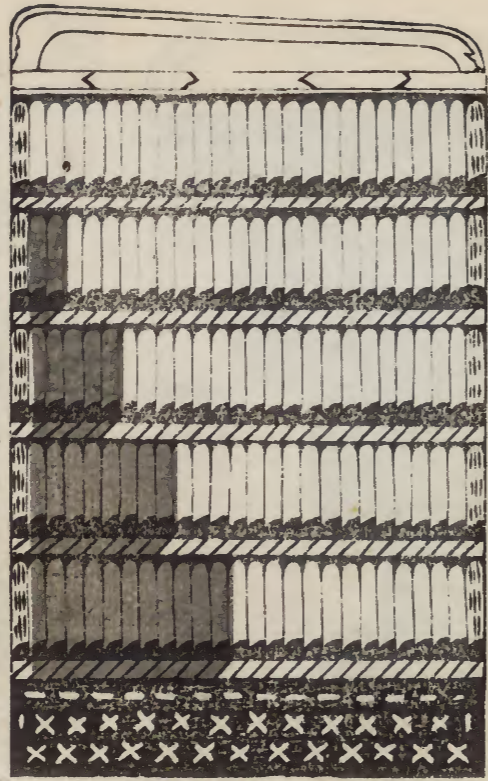
同上
扇木小中一通紫云々
おとしたるよろひ





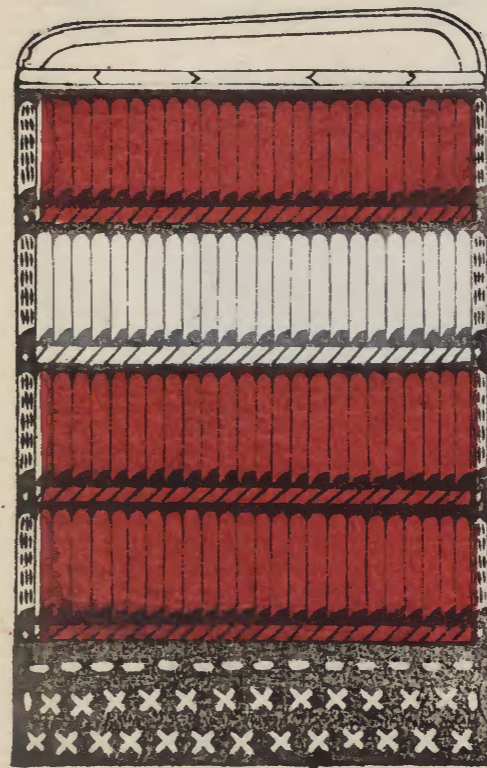
同上

ひらめき
はまのり
のり



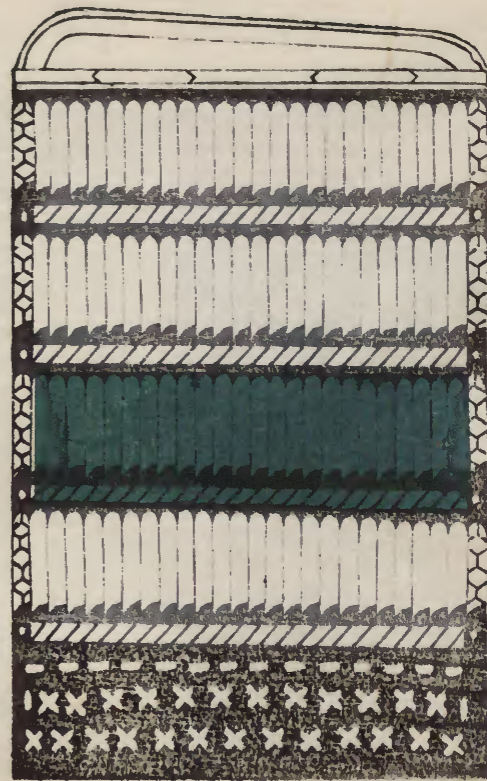
妻取
綴

白
つらなり
なる



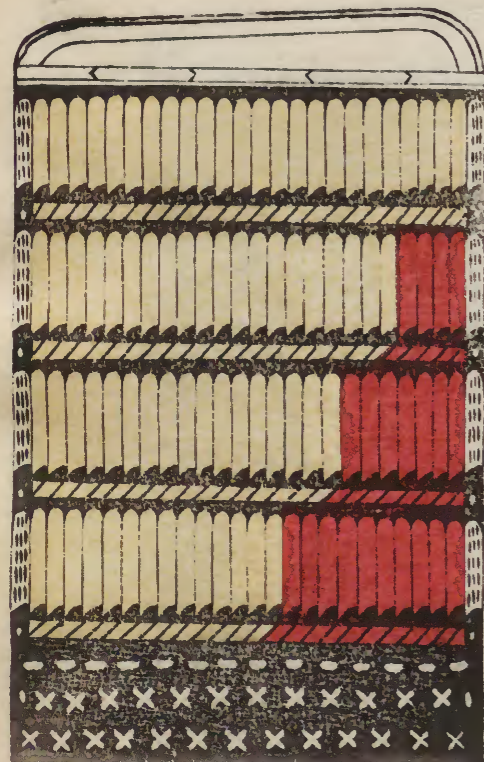
同上

後三年
一谷



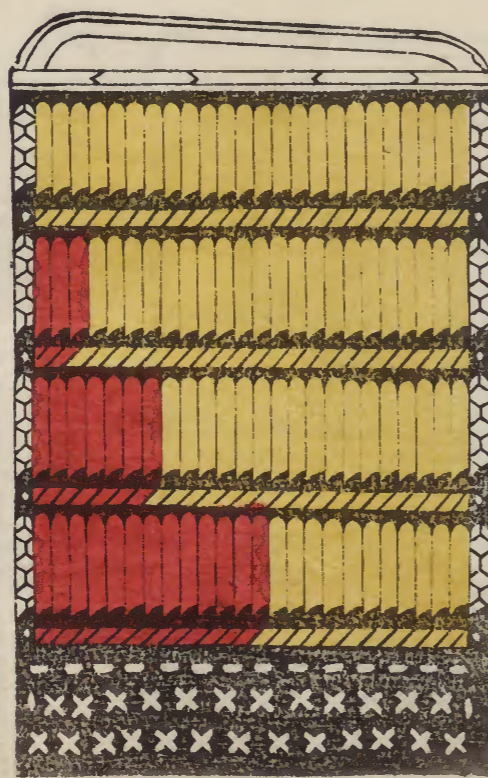
同上

一谷



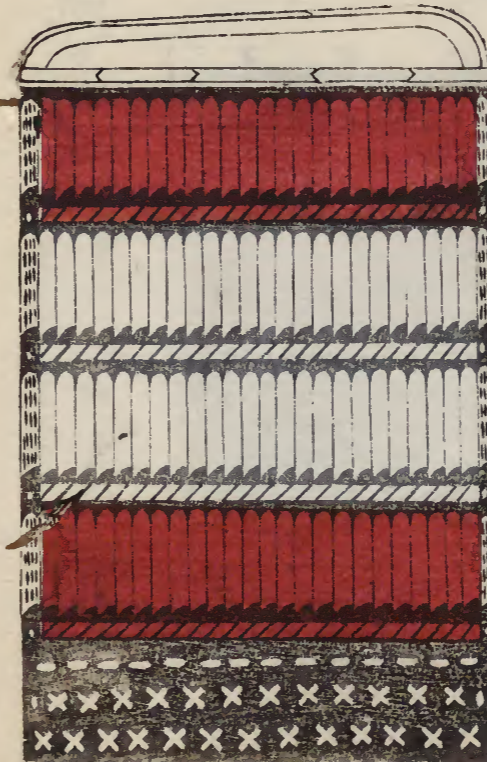
同上

ひらめき
はまのり
のり



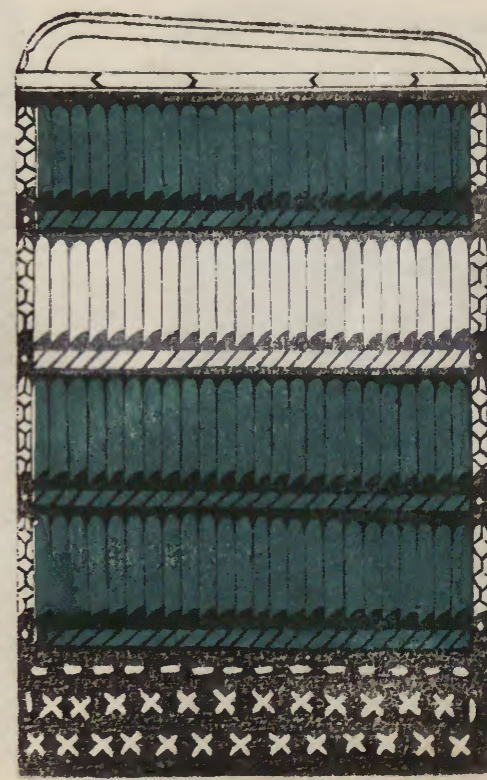
同上

黄
つらなり
なる



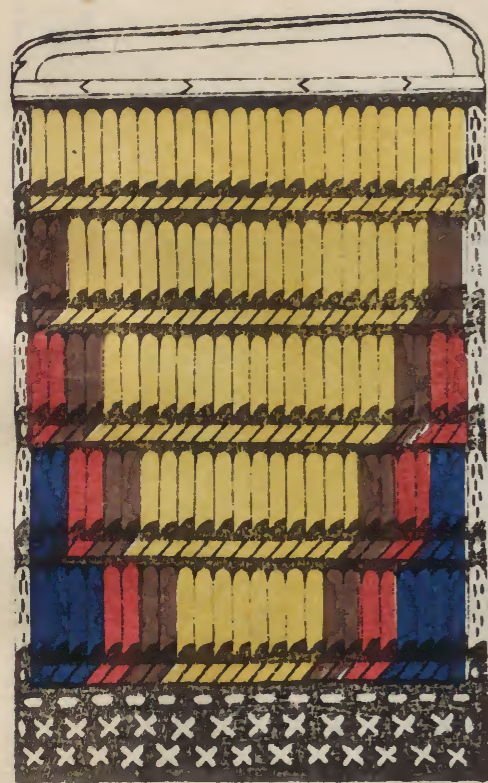
同上

後三年



同上

一谷



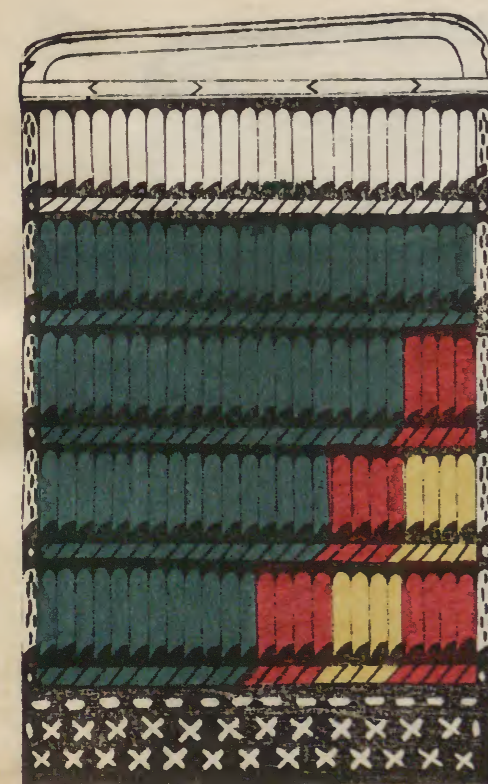
同上

雙端
形
る
り
の



同上

一
説



卯
の
花
妻
取
威

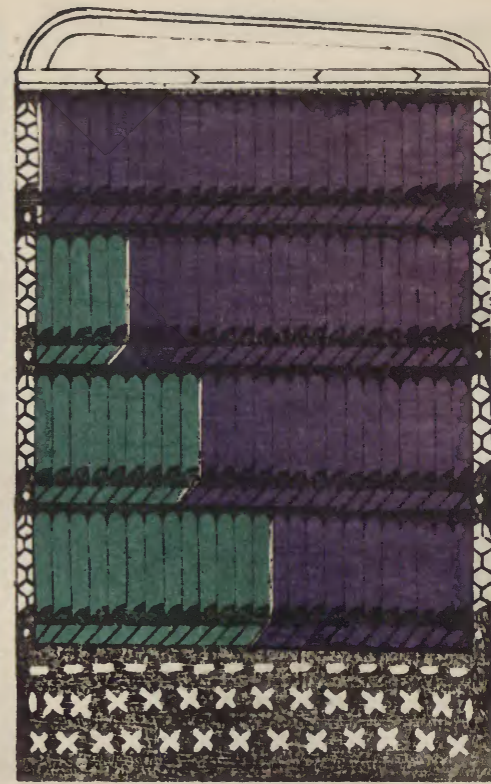


同上

同

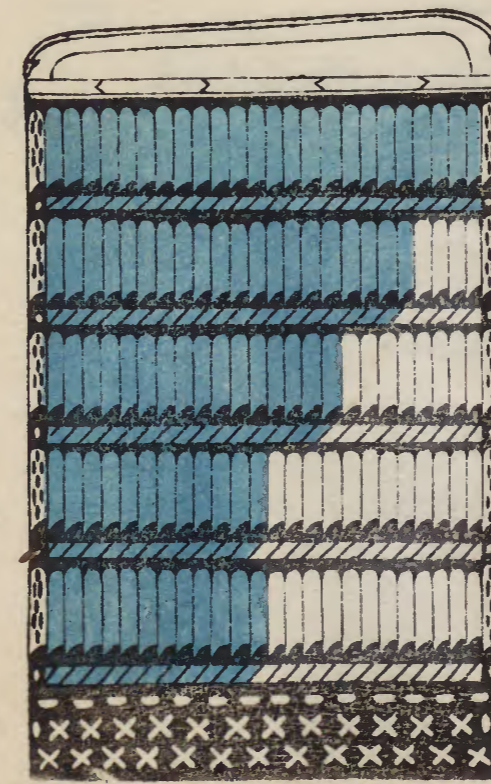


同上
の



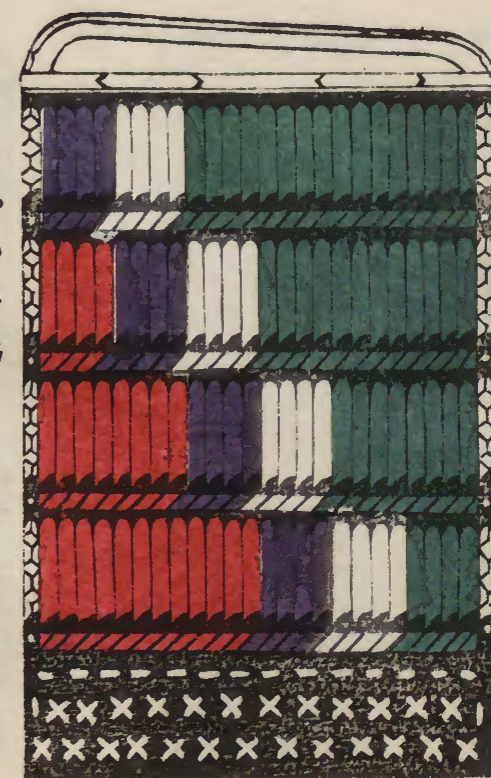
同上

後
三
年



同上

保
元
平
治



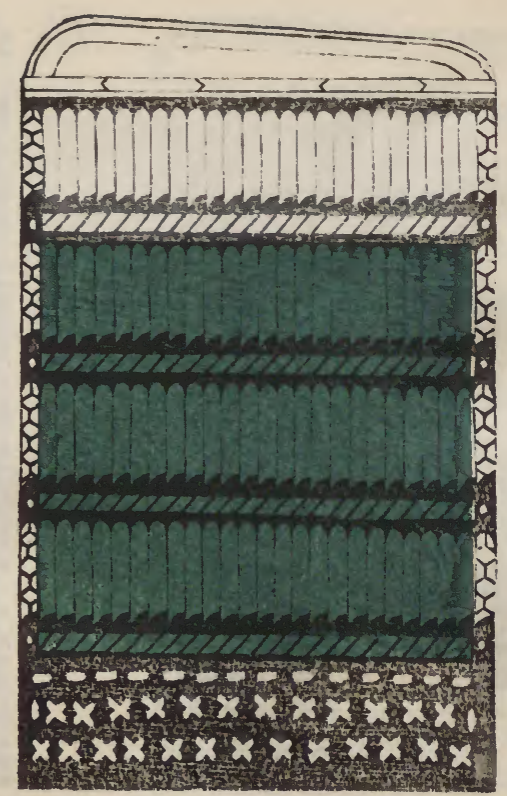
同上

同

卯の花緞

春日 一谷

十畧

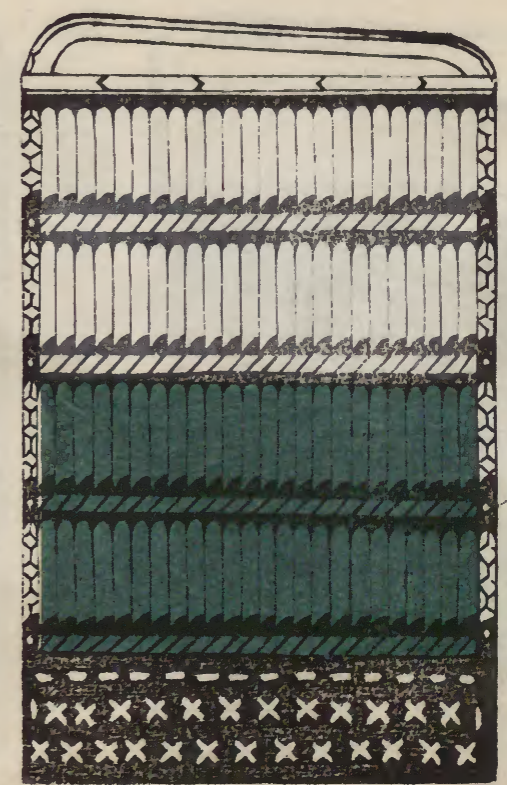


同上

十畧

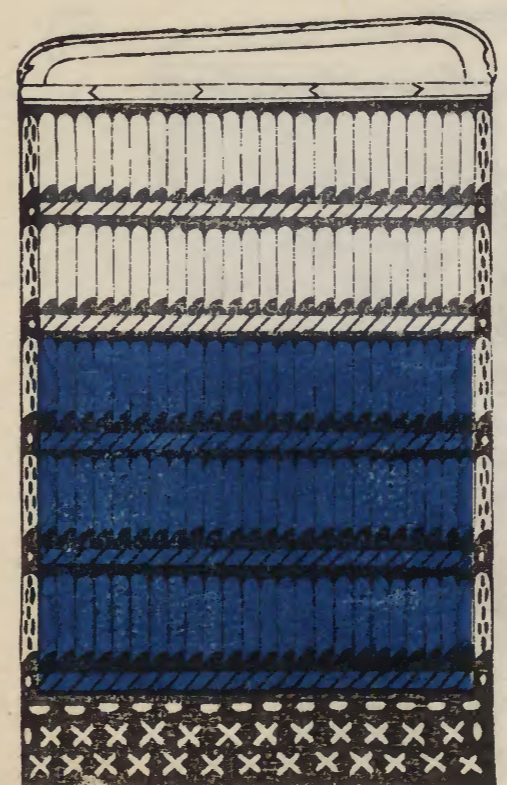
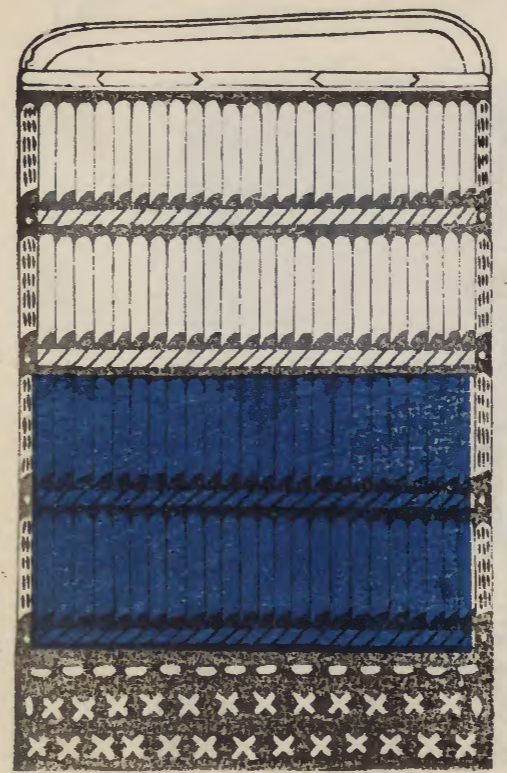
同上

一谷



同上

十畧



櫛鳥威

又

綺挑威

或

敷目

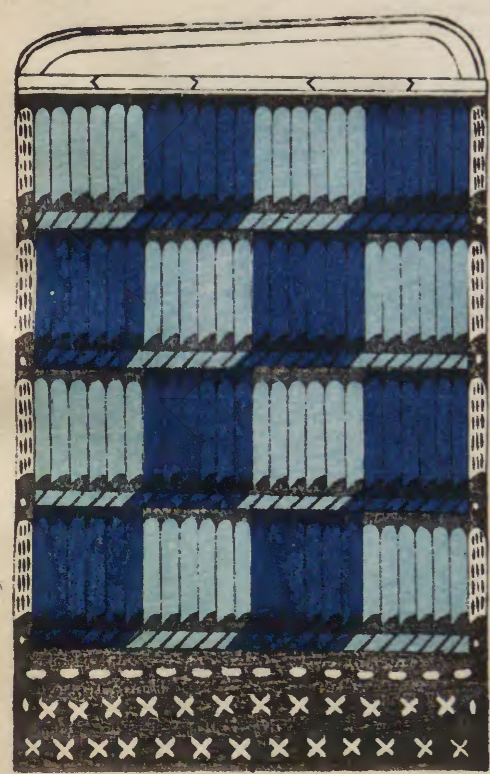
Handwritten text in cursive script, likely describing the textile patterns and their variations.

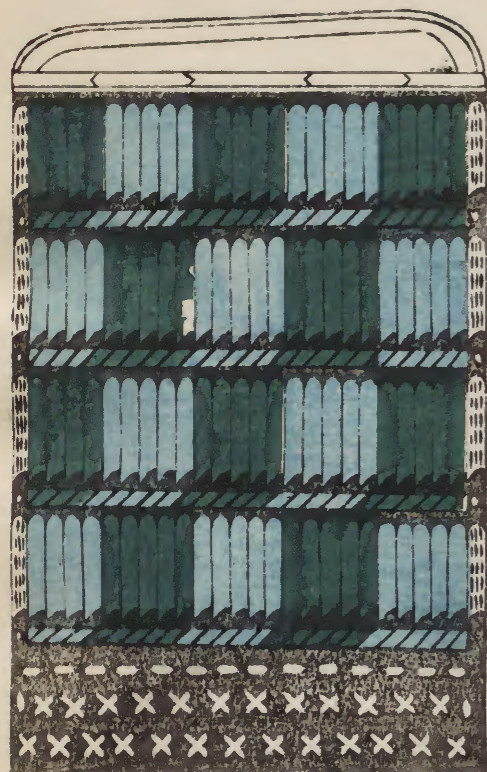
櫛鳥威

後云々

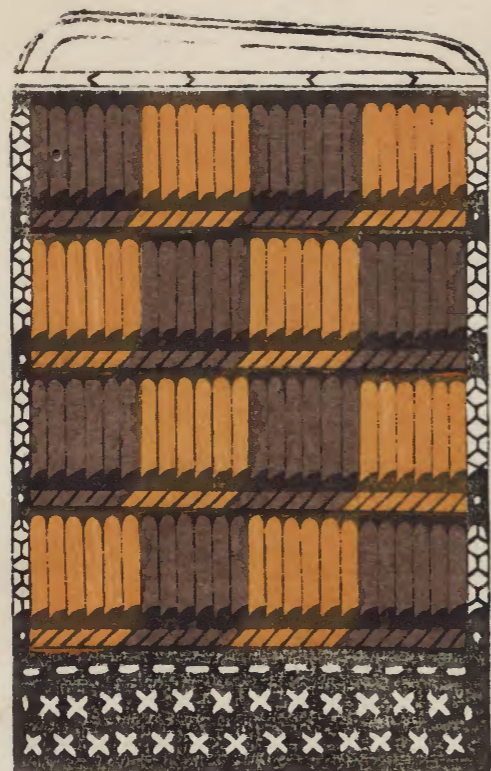
同上

日

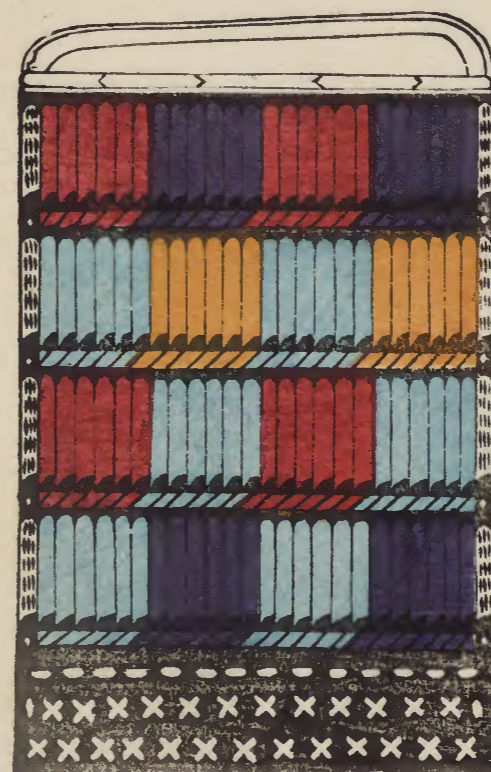




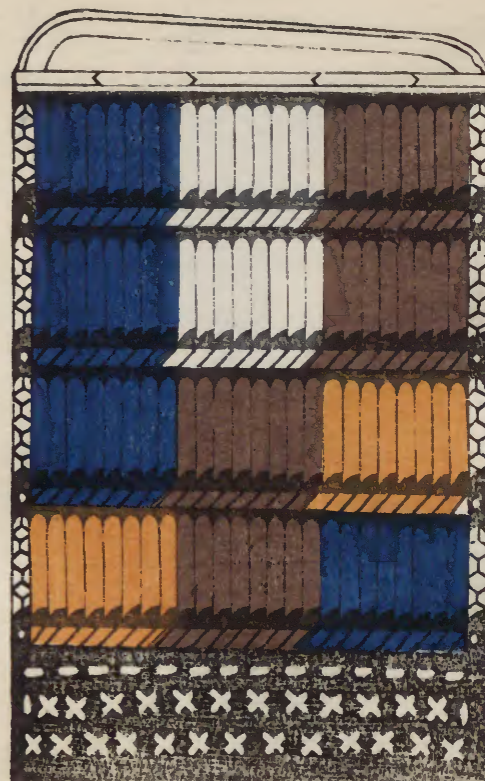
同上
同



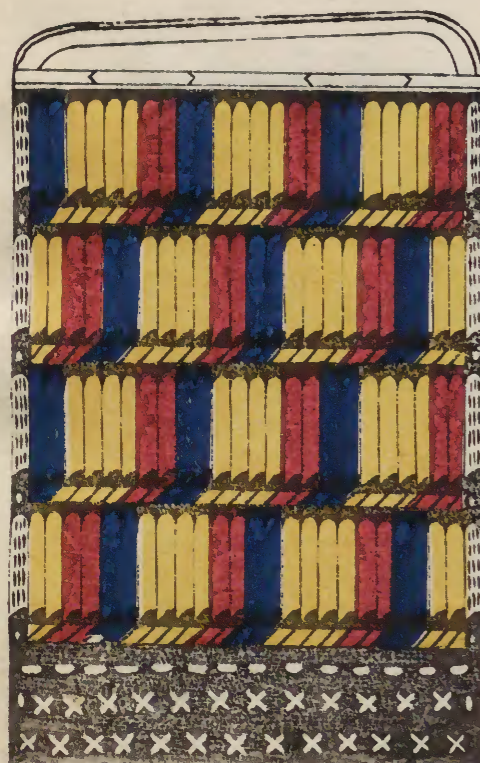
同上
同



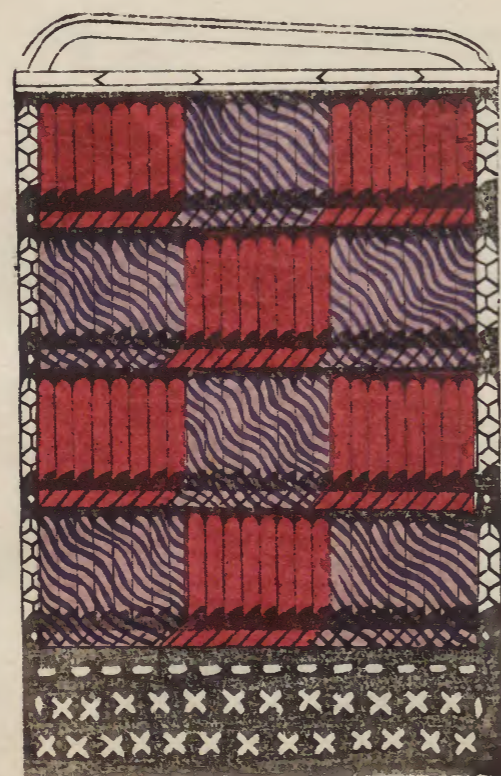
同上
同



同上
同



同上
蒙古



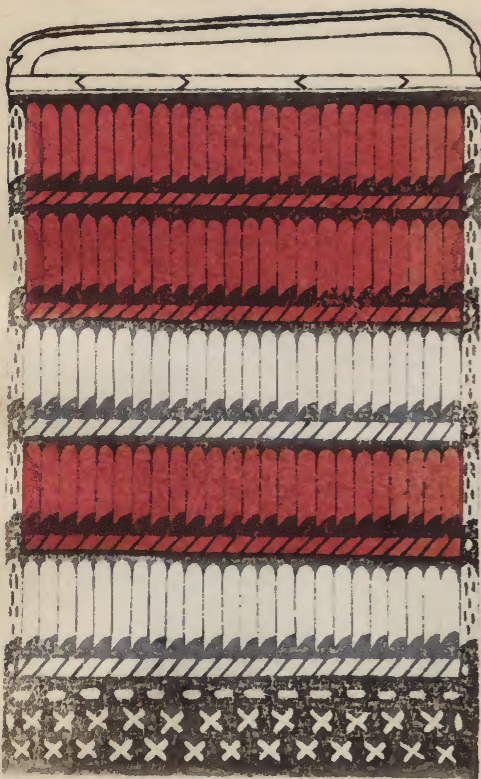
同上
同



同上
同

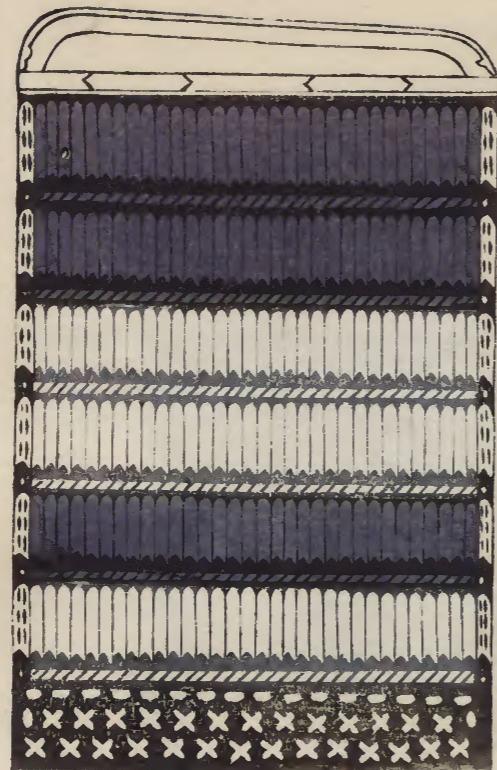


同上
同



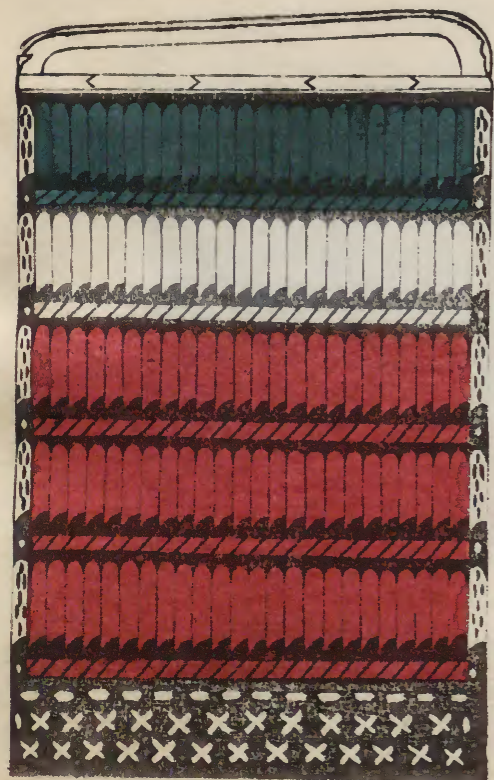
同上

和州藤原山法貴寺藏
絲威之袖



いろくお
色々威

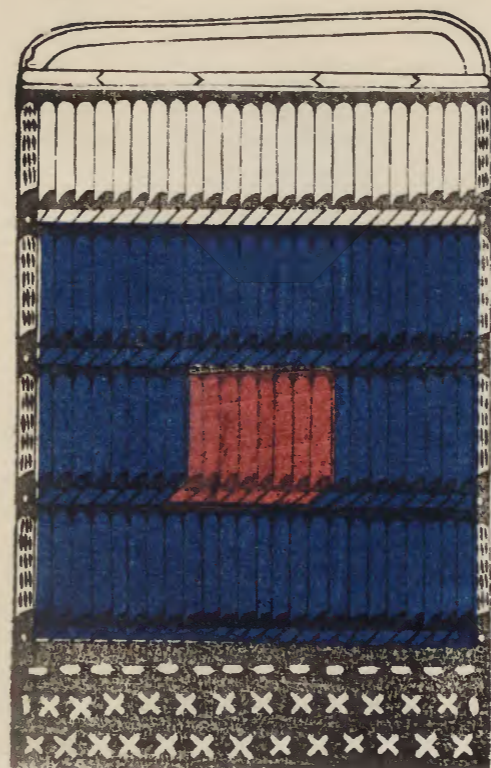
和州信貴山本覚院所藏
楠心成卿之袖系威也



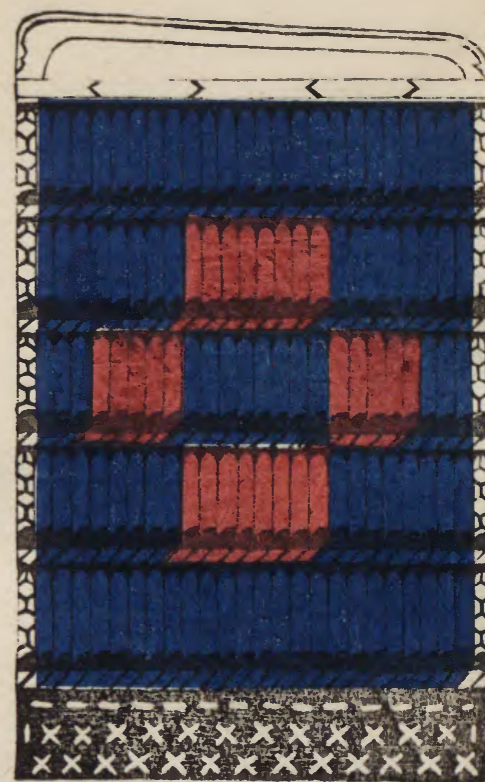
同上

白藏系威之腹巻

此柄としきのきりかえりもよる
種このいろとりまへへ
なふし古きまを
こえりり世に是と
ともつあうちくハその名
史えは

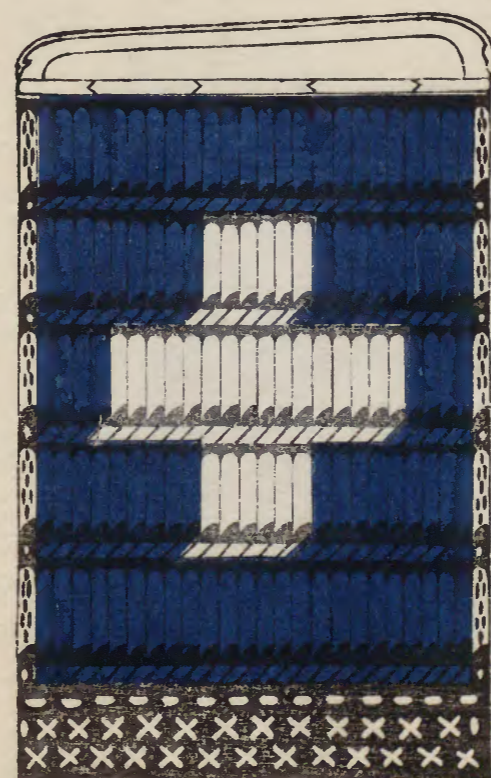


同上



同上

伴大納言



同上

保元平治

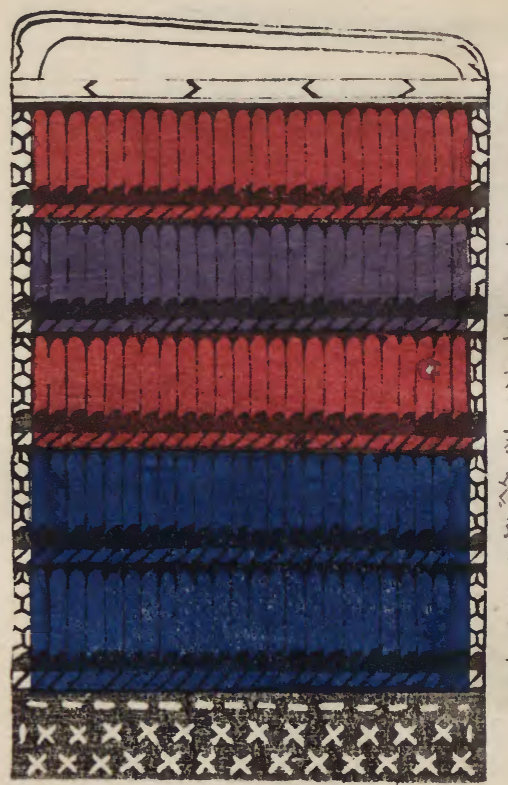


同上

巴乃從得ちり

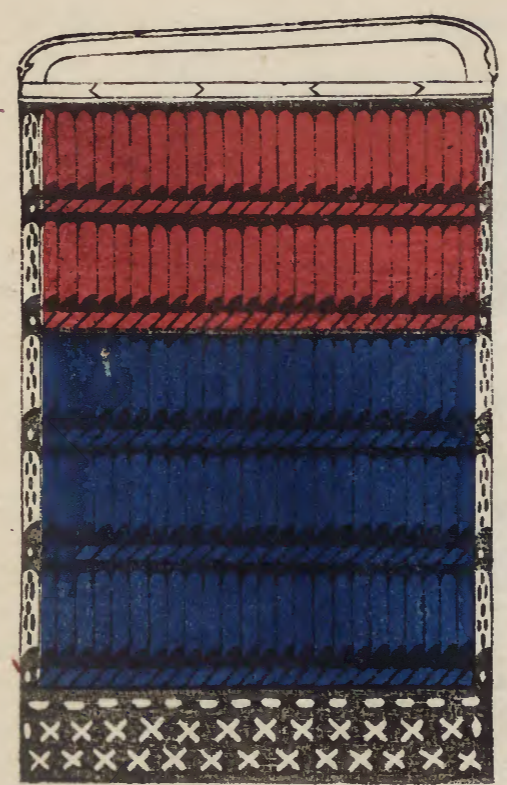
同上

和州吉野山吉水院藏
義經朝臣腹卷
アイ草オ下ニ紺紫ハ糸ナリ



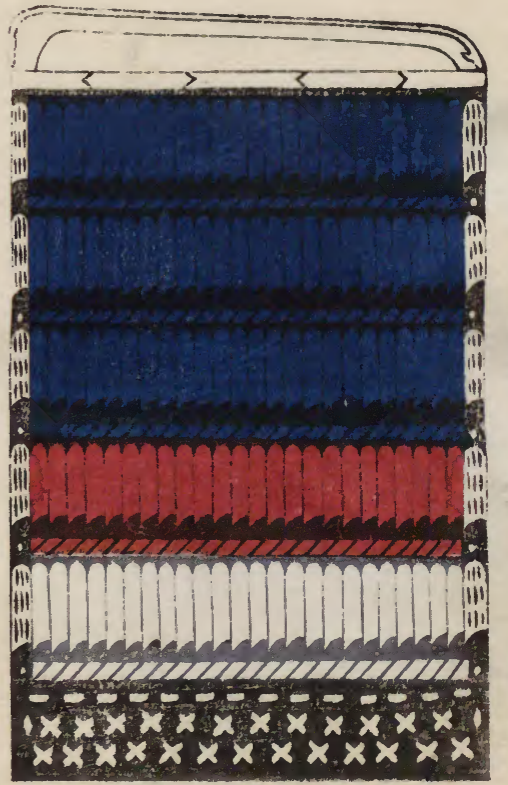
同上

河州觀心寺藏正成卿腹卷
藍草威立拵糸



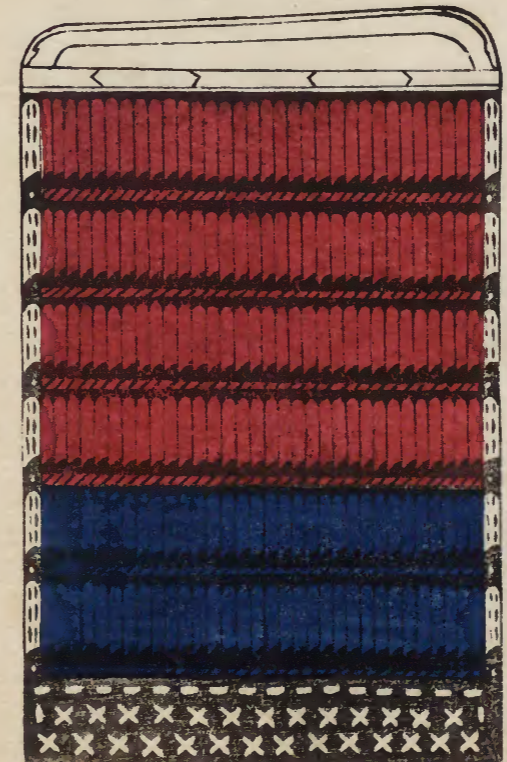
同上

草摺



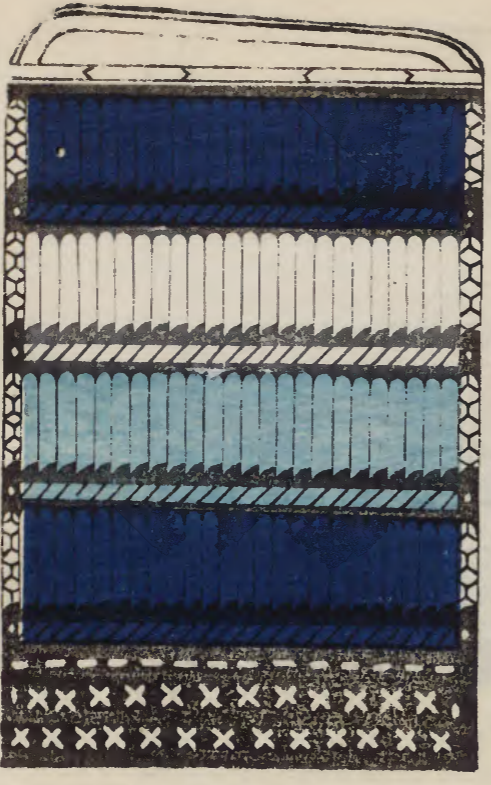
同上

藝州嚴島社藏大内
義隆之鎧拵糸ア井草



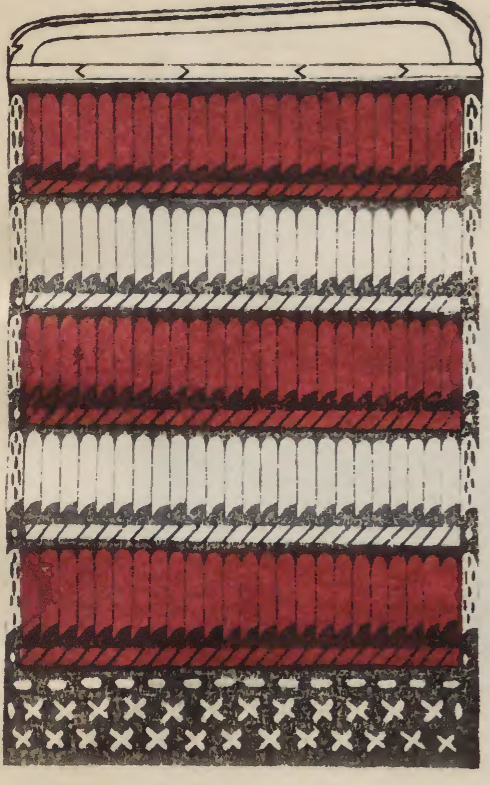
同上

尾州馬寫明眼院藏
景清甲冑藍草威
白浅木ノ糸ナリ



同上

桑名侯藏
楠王成卿胴九糸威



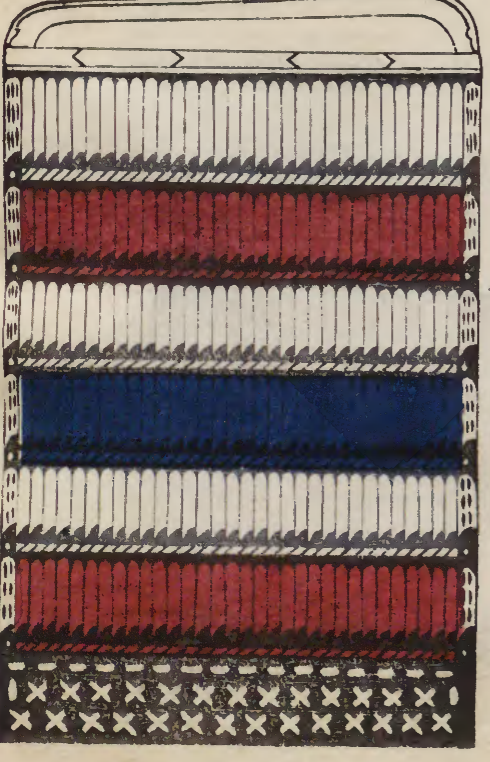
同上

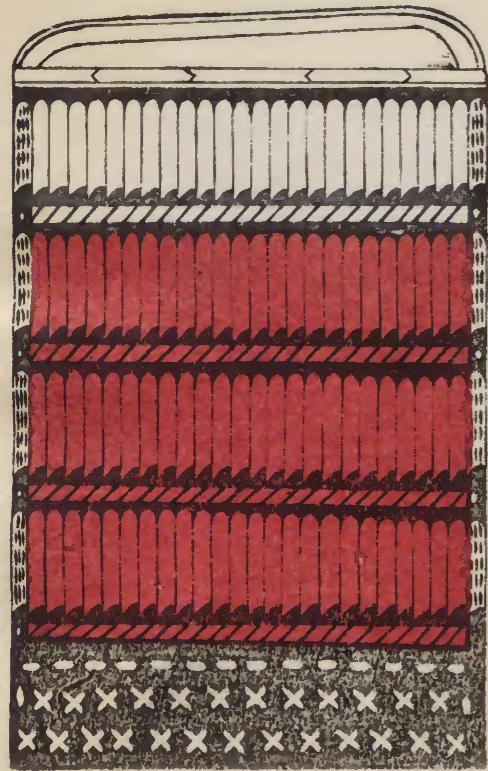
与為三島社藏河野通信袖
堀威四之板花田糸



同上

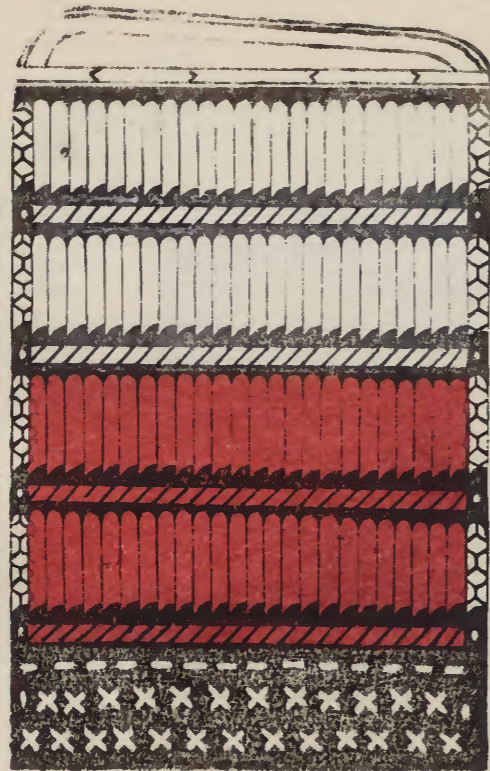
横瀬家藏新田義宗朝臣袖
白糸紺糸藍草





同上

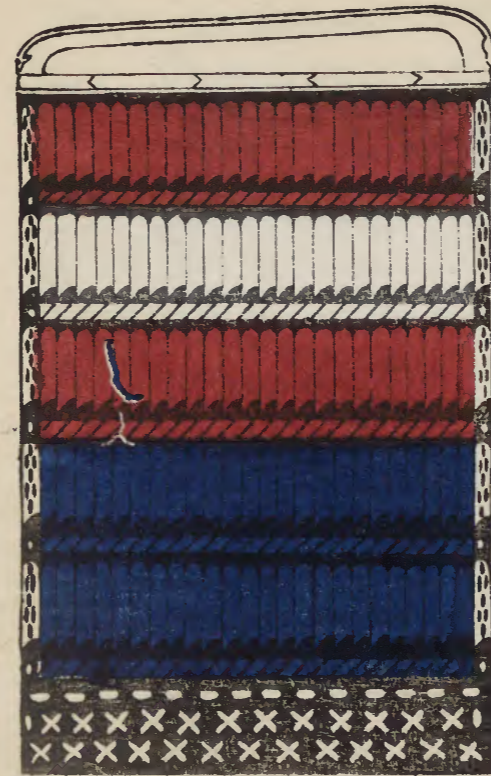
保元平治



同上

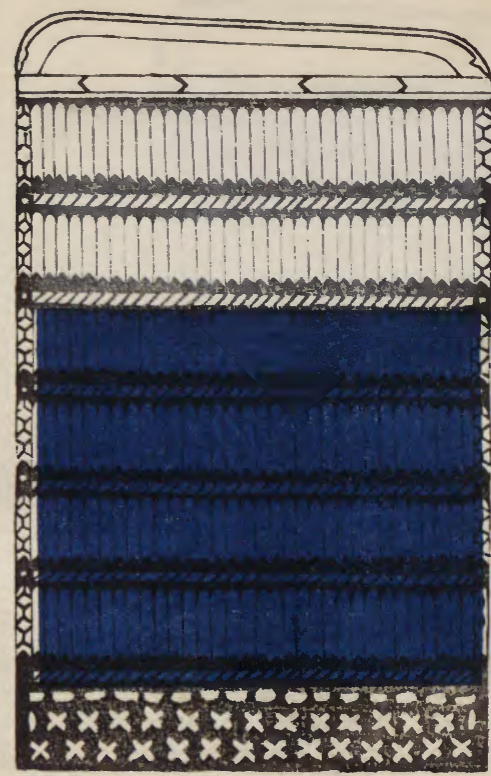
十界
一谷

清水



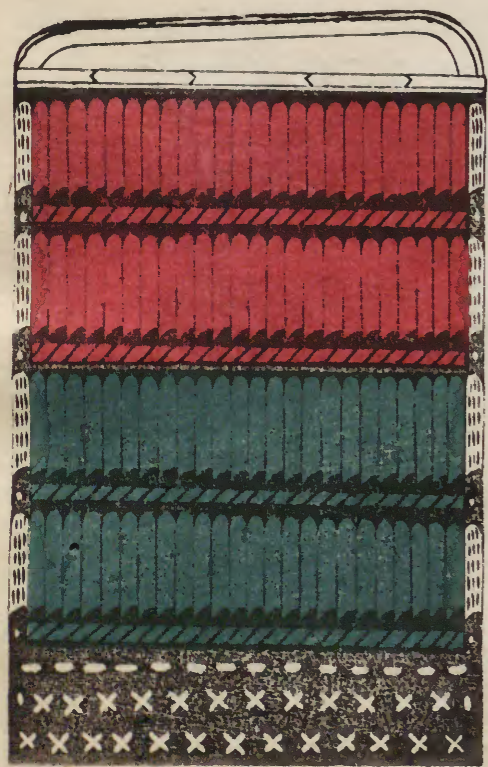
同上

函人某藏腹卷圖



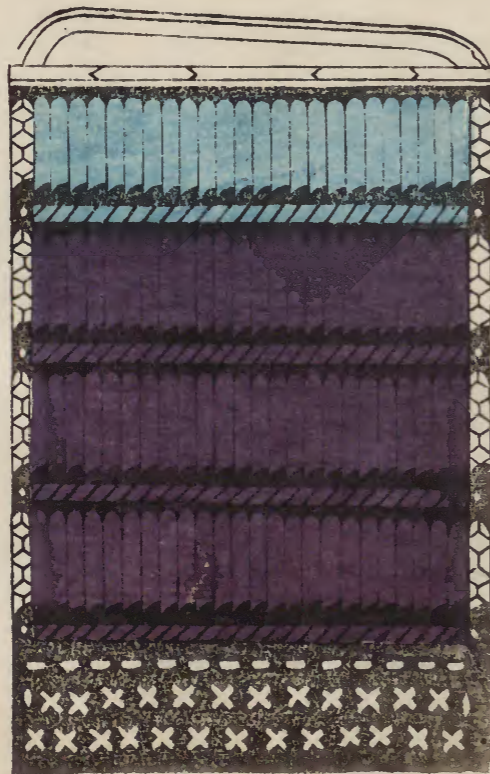
同上

▲京師祇園會木偶人
著用之甲冑
白糸 藍草



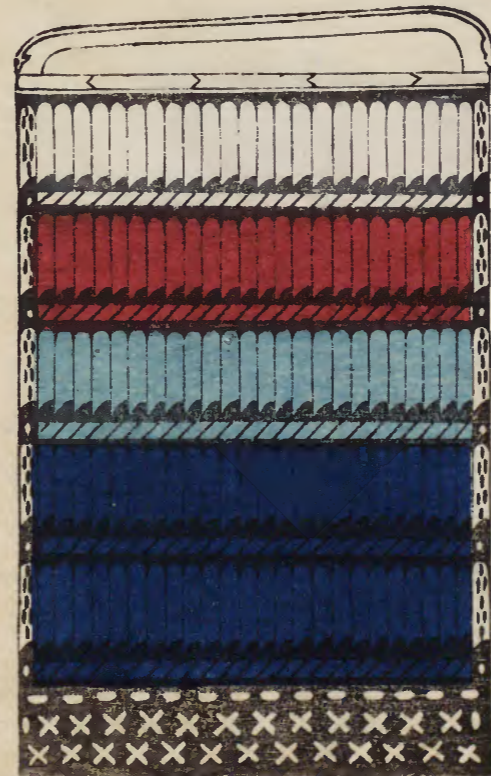
同上

日



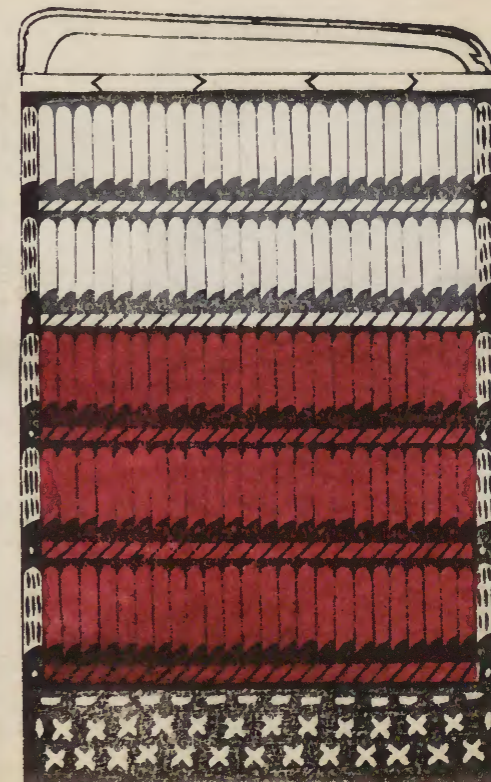
同上

圓光



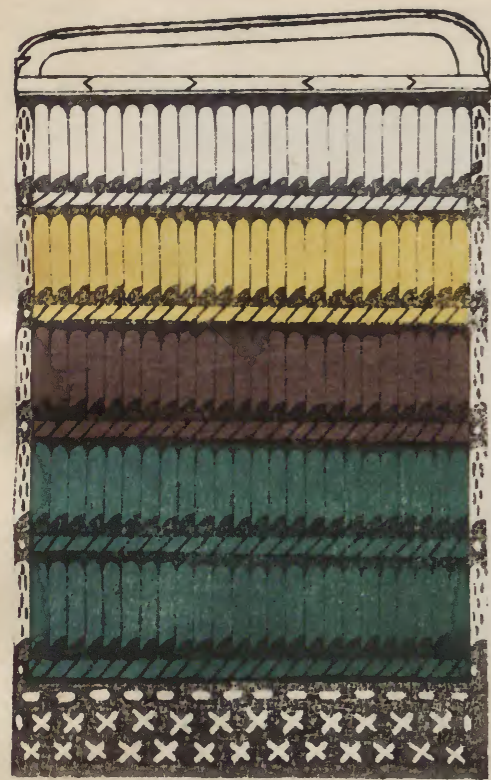
同上

日藏袖

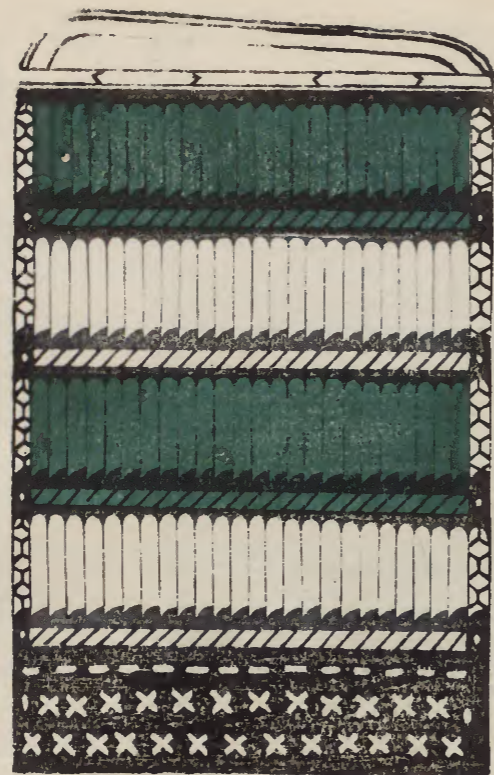


同上

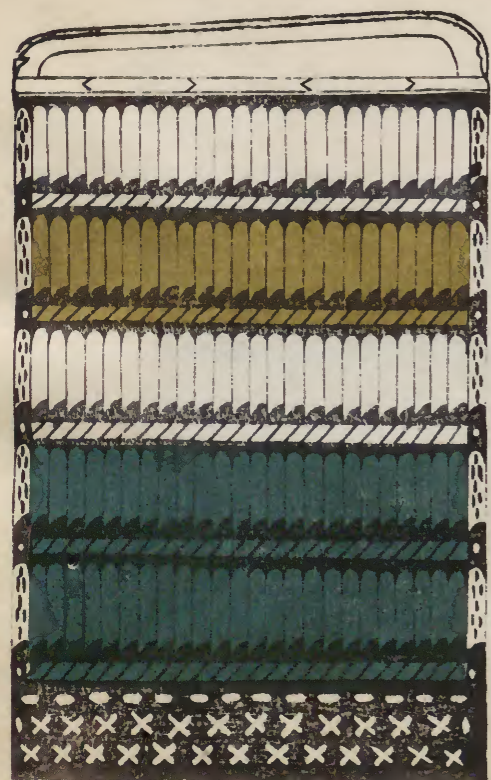
▲奥州石川郡石川村
八幡宮藏腹卷
白糸赤草



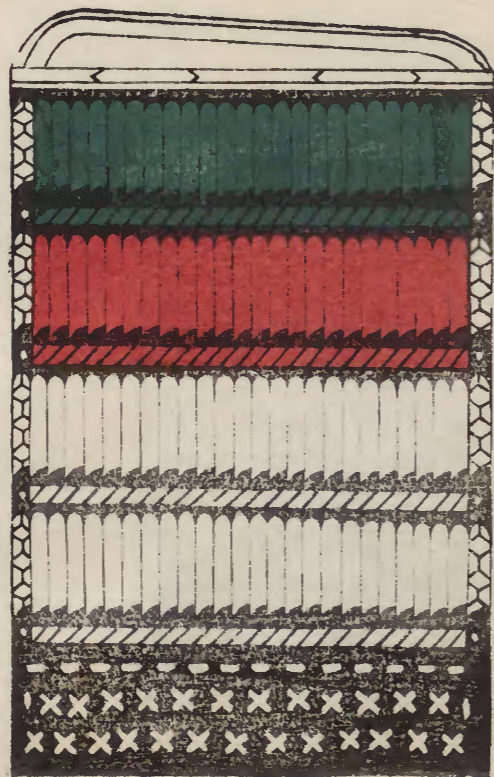
同上
大須戸



同上
一谷



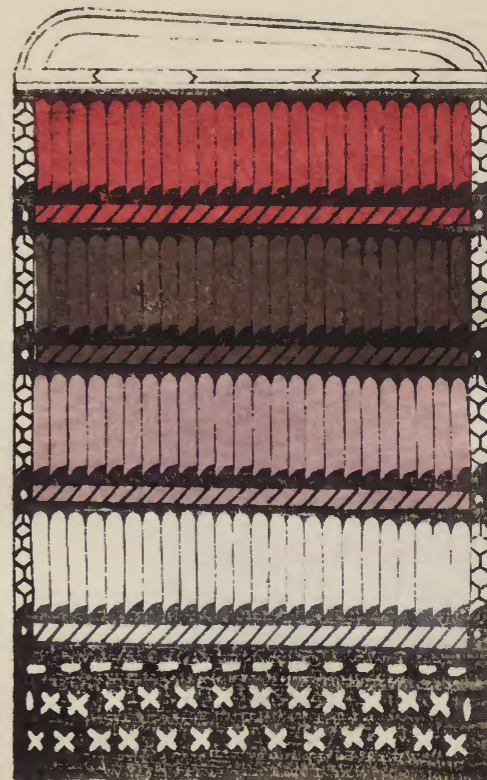
同上
同



同上
日



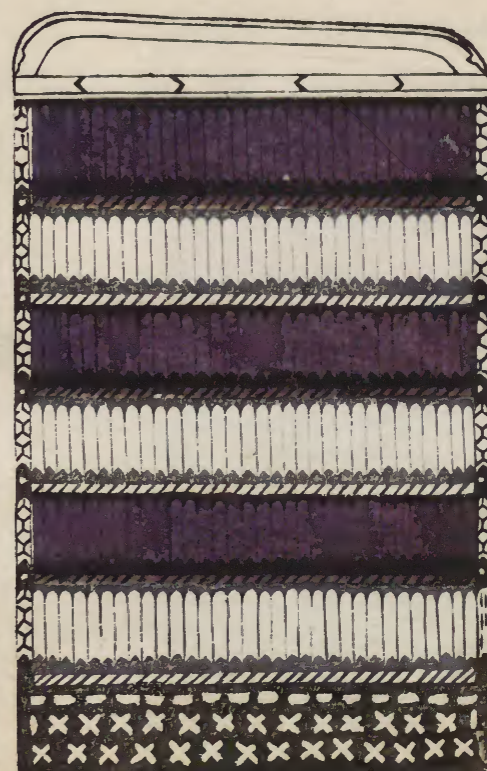
同上
一谷



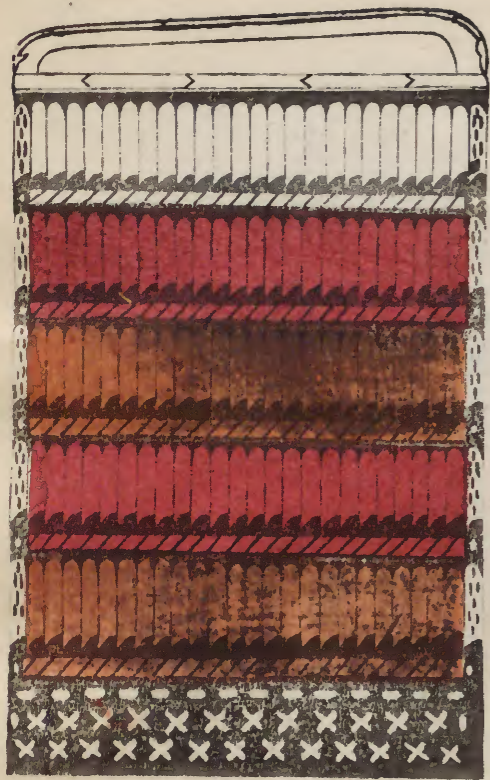
同上
保元平治



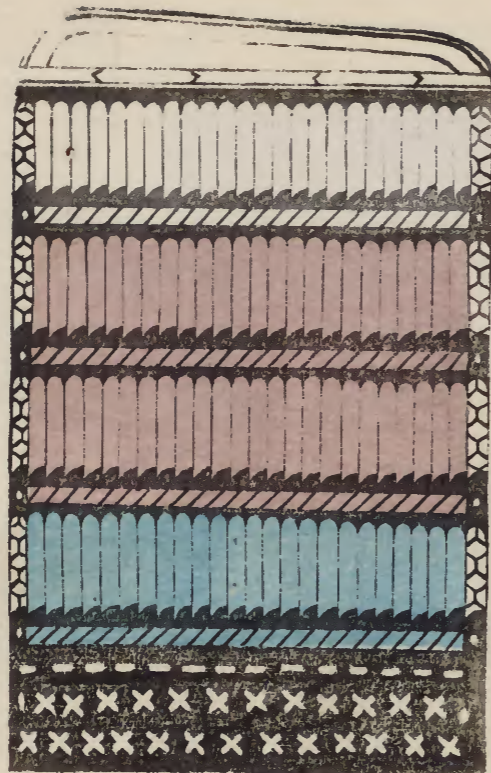
同上
後三年
一谷



同上
和州朝護子孫寺藏
楠正成卿袖



同上
前九年



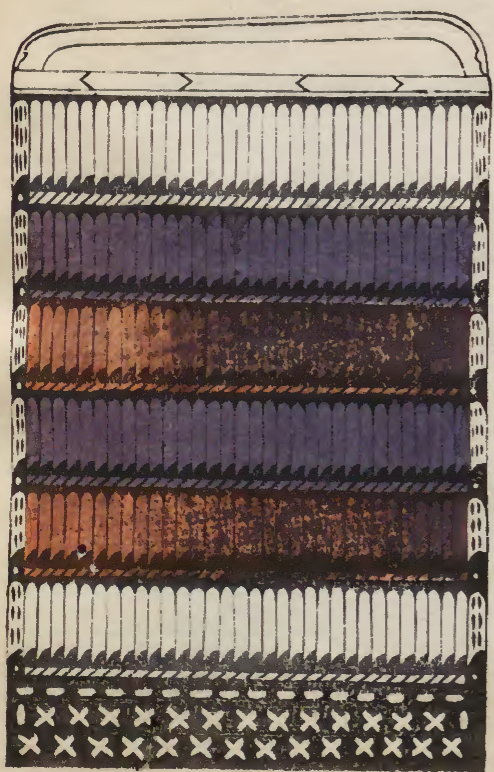
同上
日



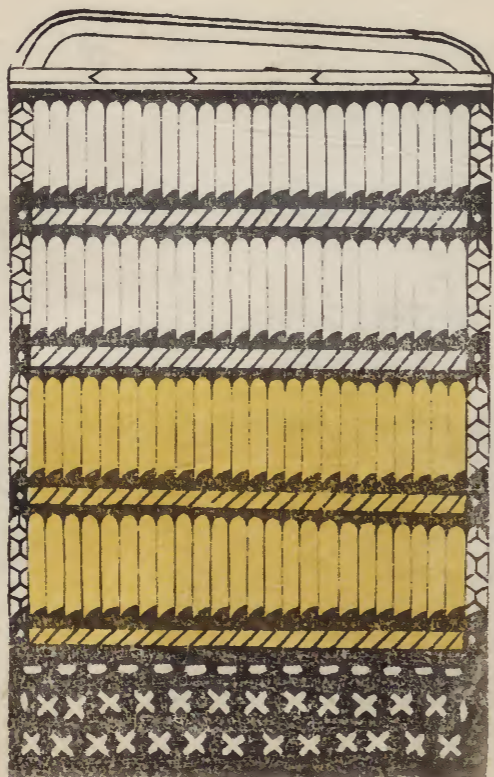
同上
日



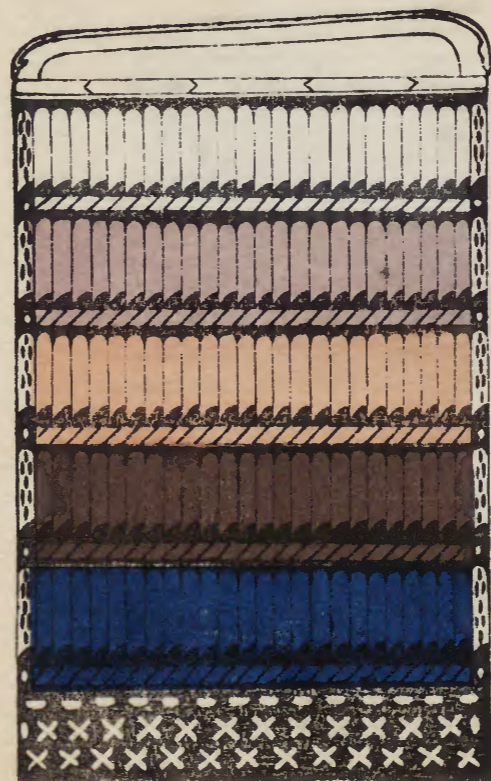
同上
大頃戸



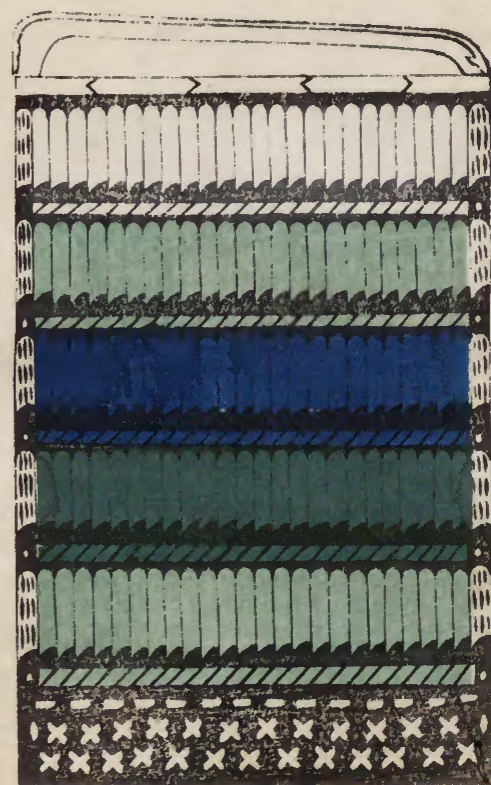
同上
日



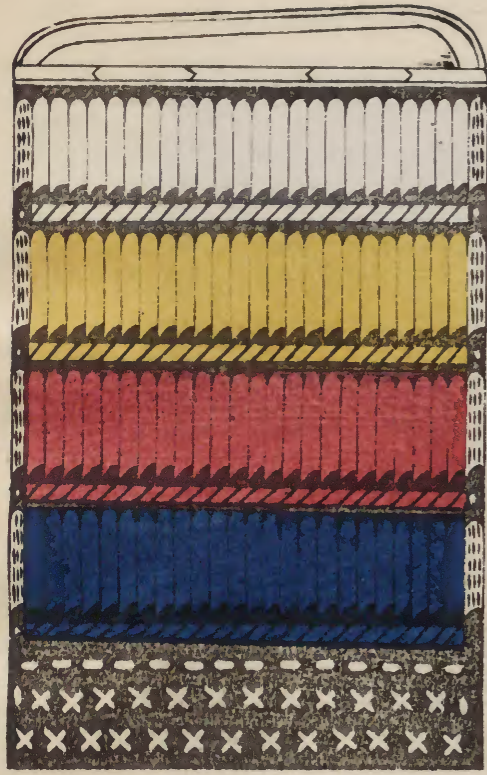
同上
同



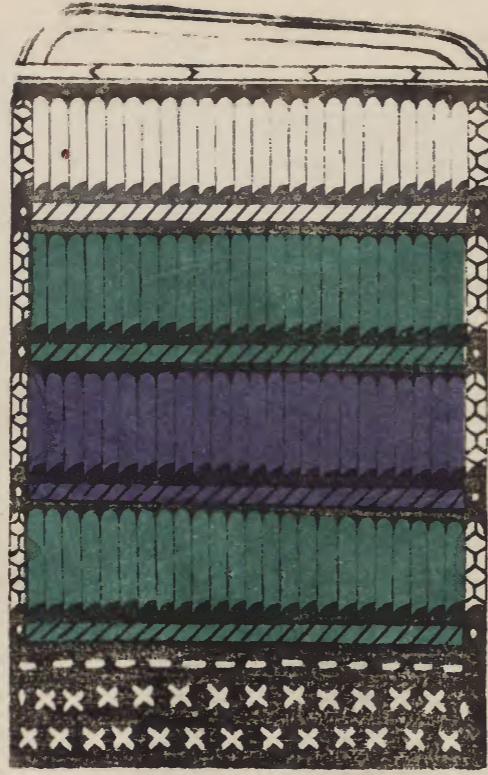
同上
日



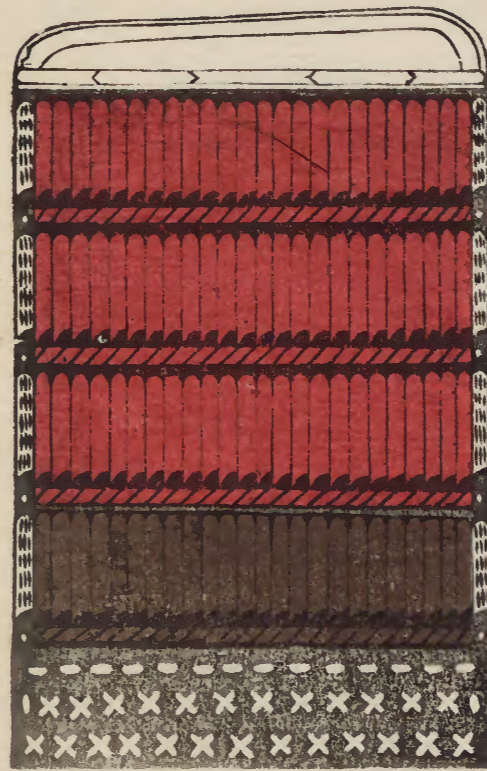
同上
蒙古



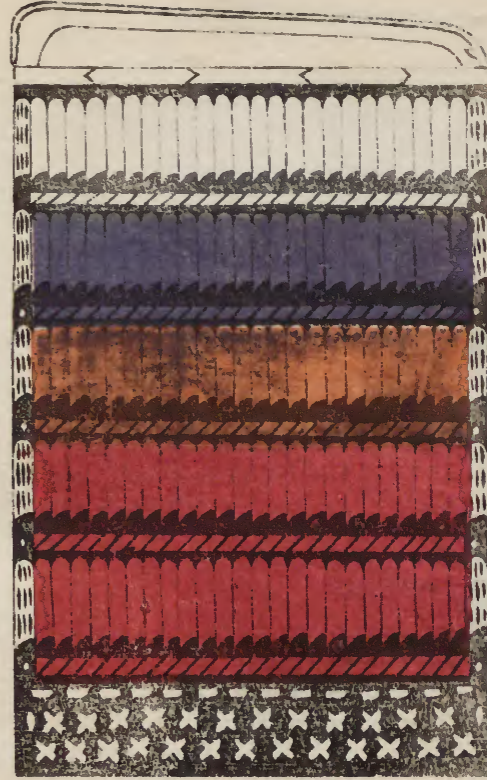
同上
同



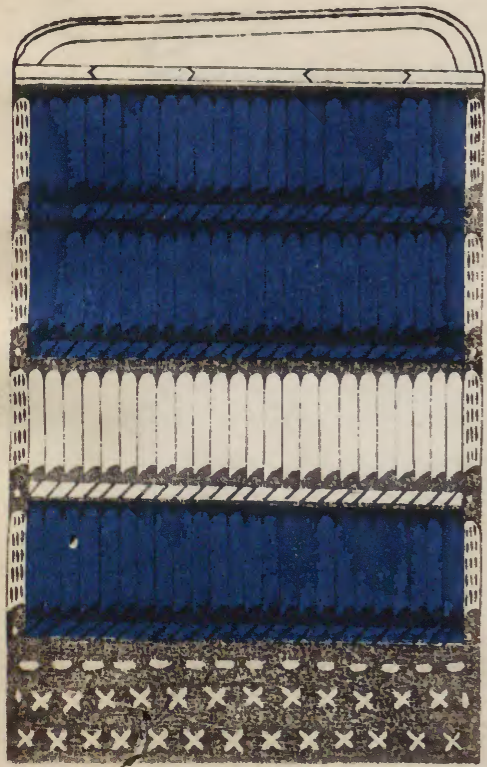
同上
陰三年



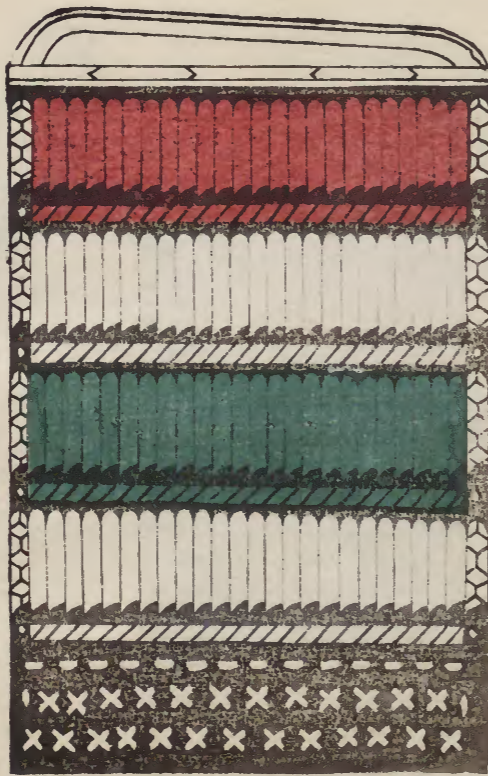
同上
日



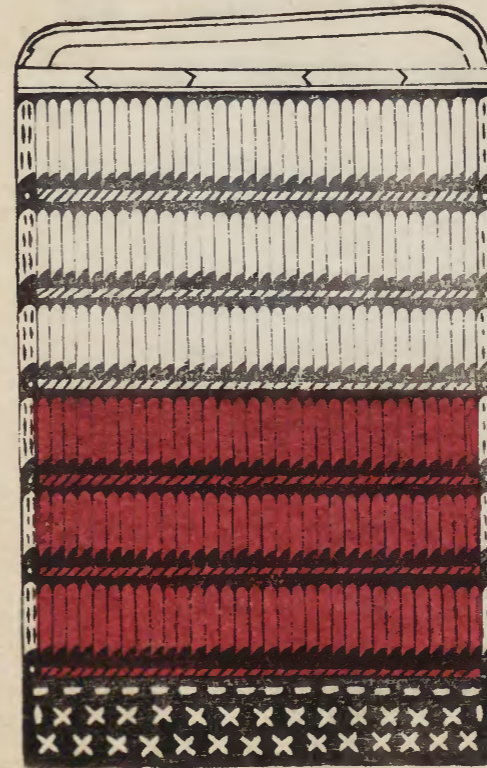
同上
日



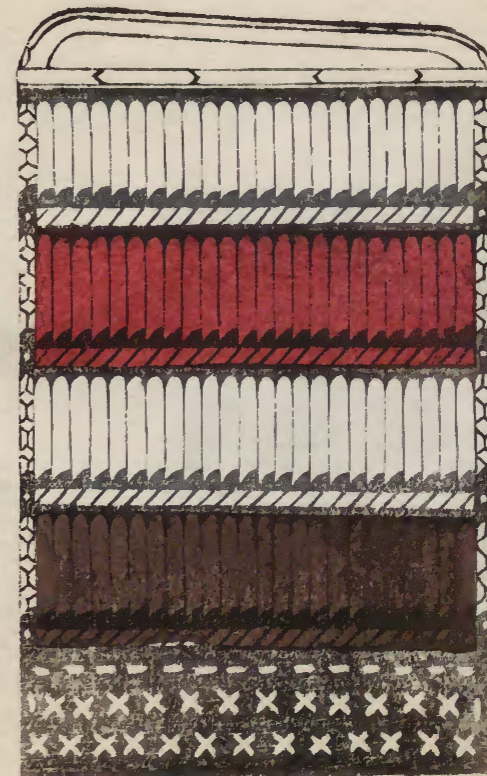
同上
同



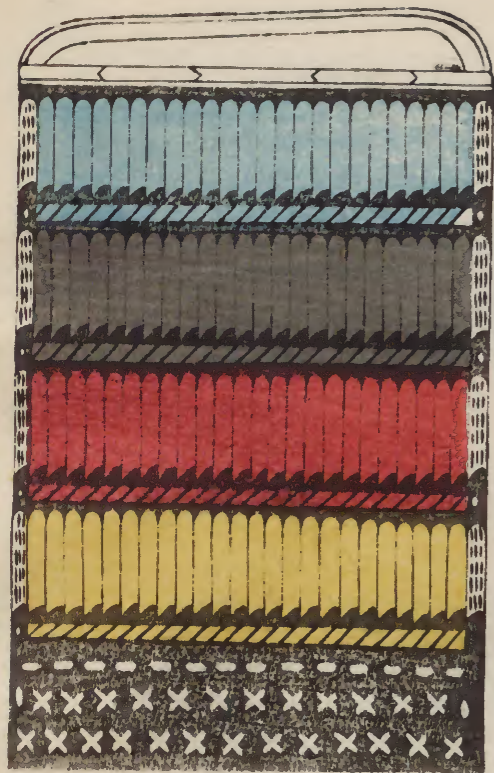
同上
日



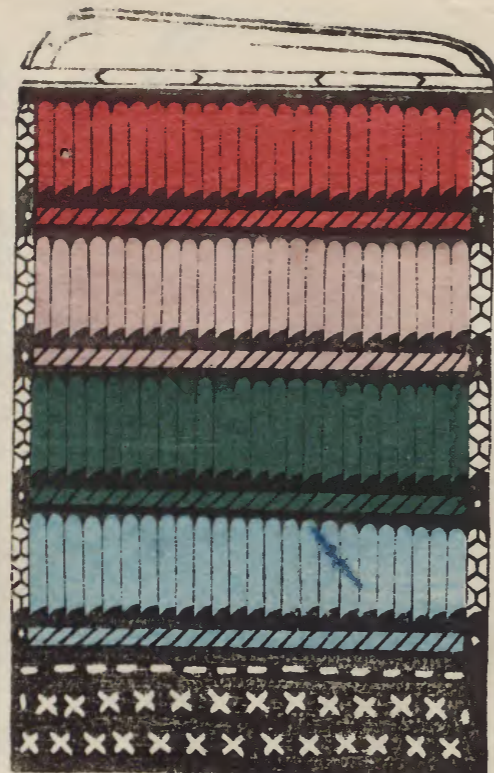
同上
日



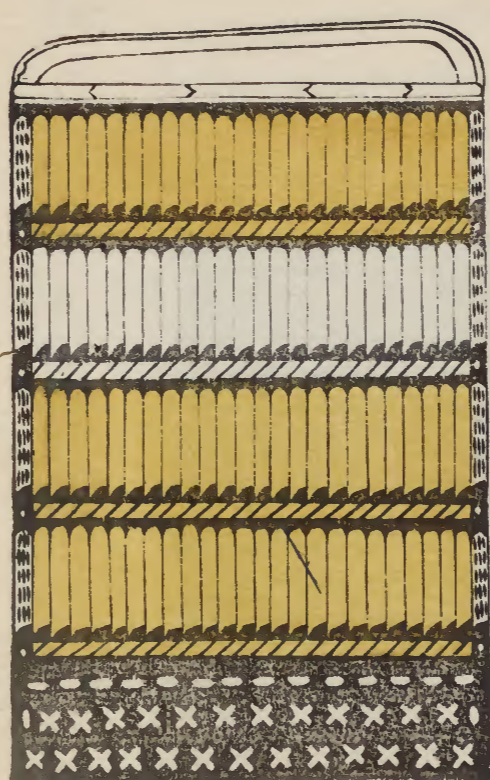
同上
同



同上
同



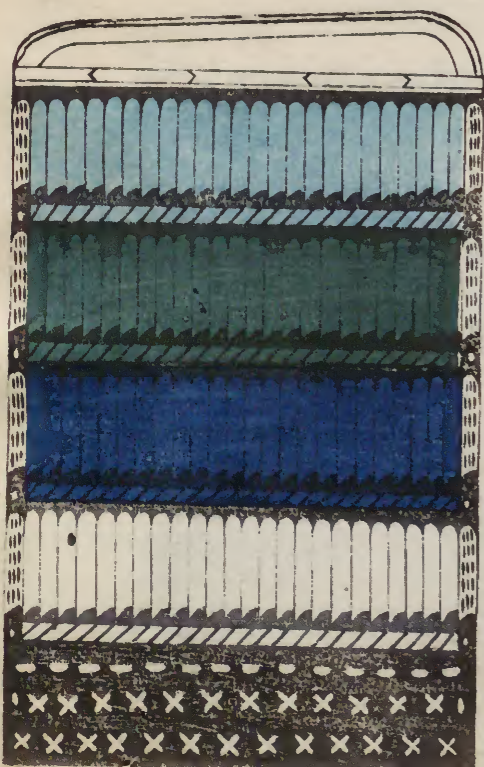
同上
同



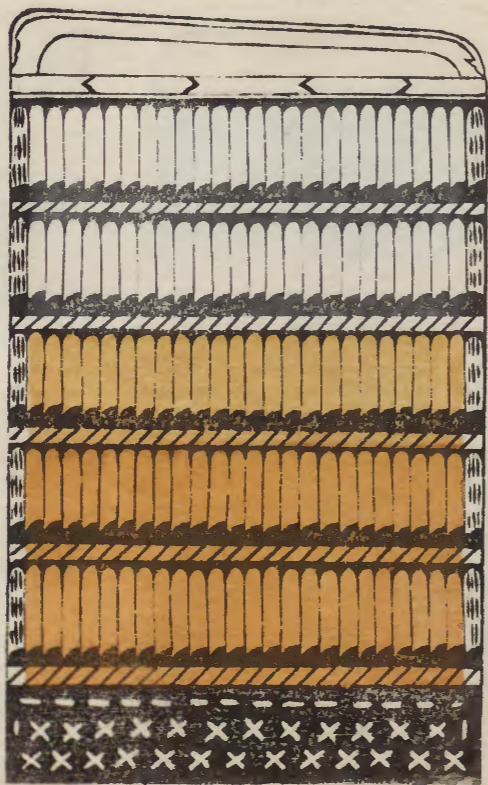
同上
同



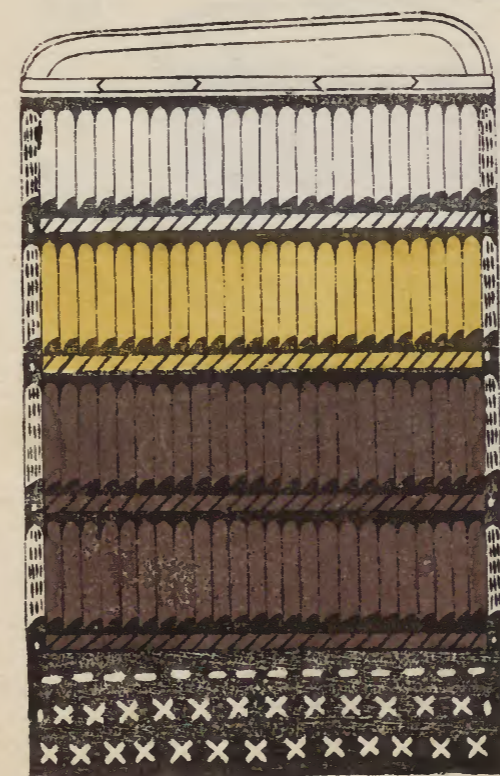
同上
同



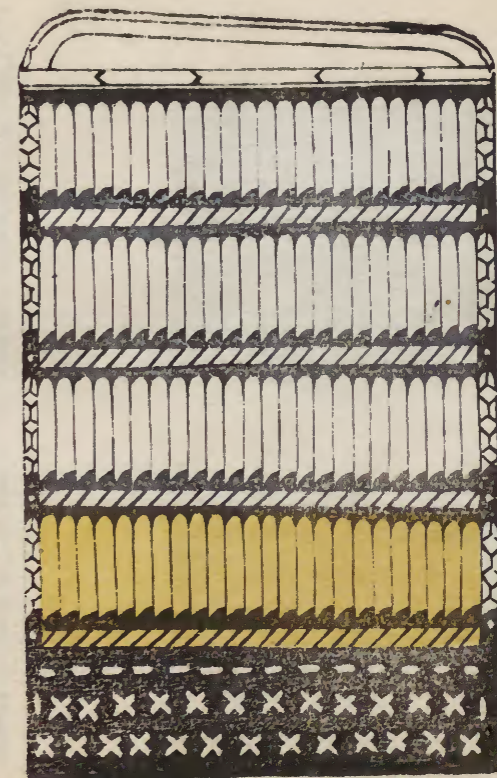
同上
同



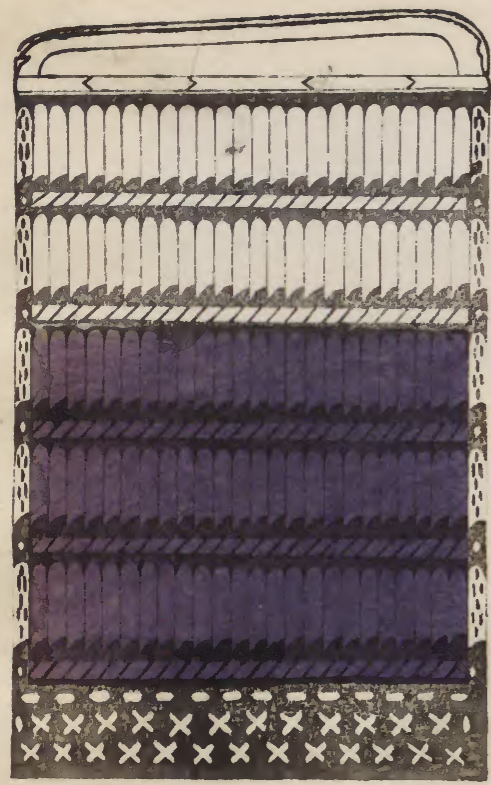
同上
同



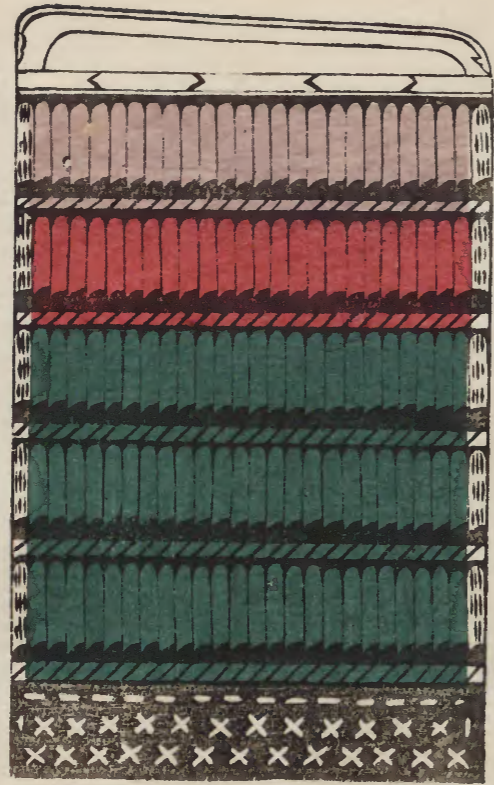
同上
同



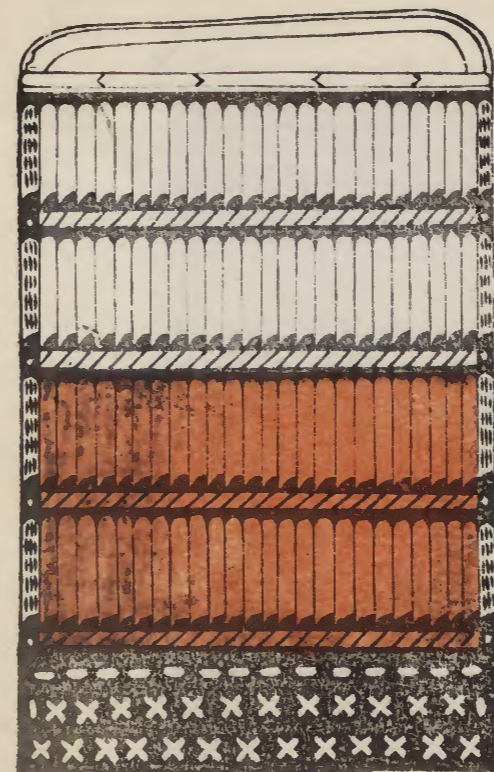
同上
同



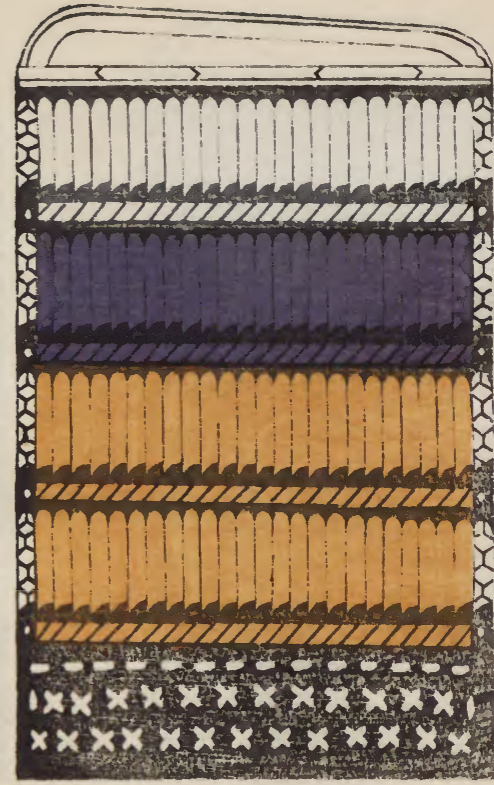
同上
淺水色



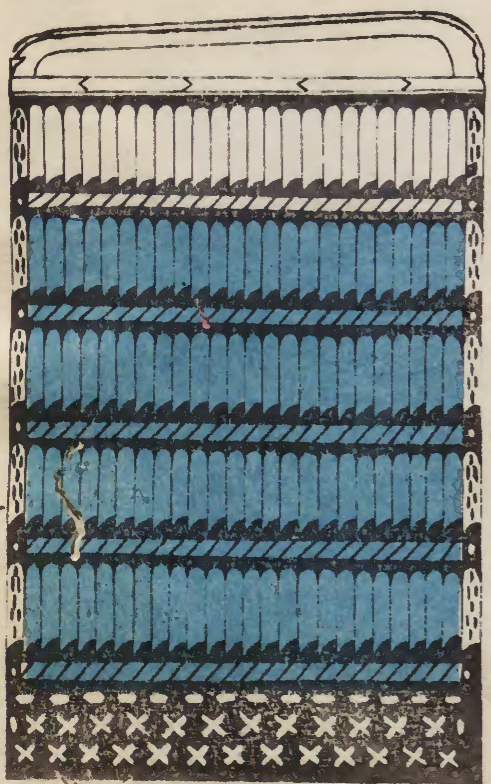
同上
日



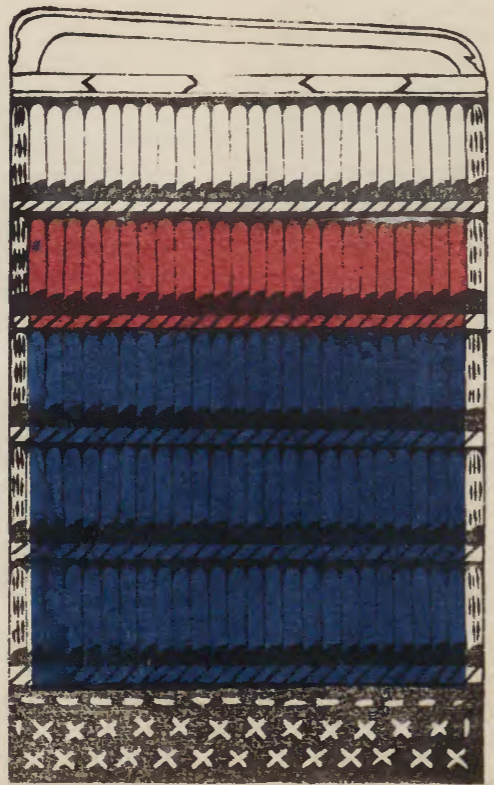
同上
日



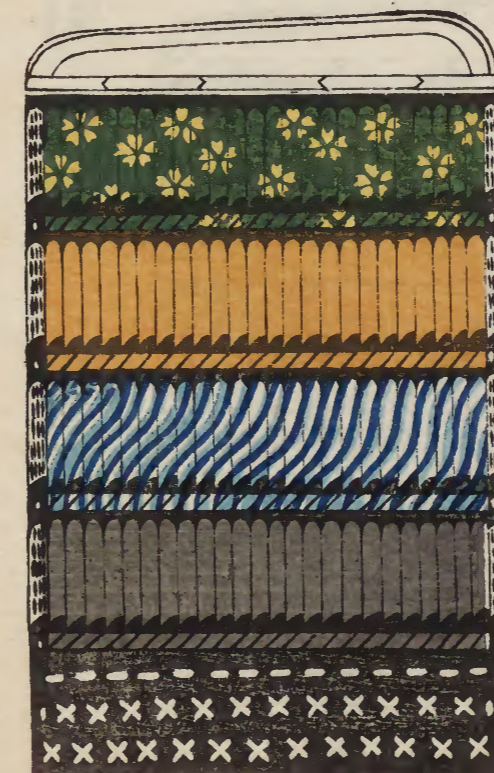
同上
日



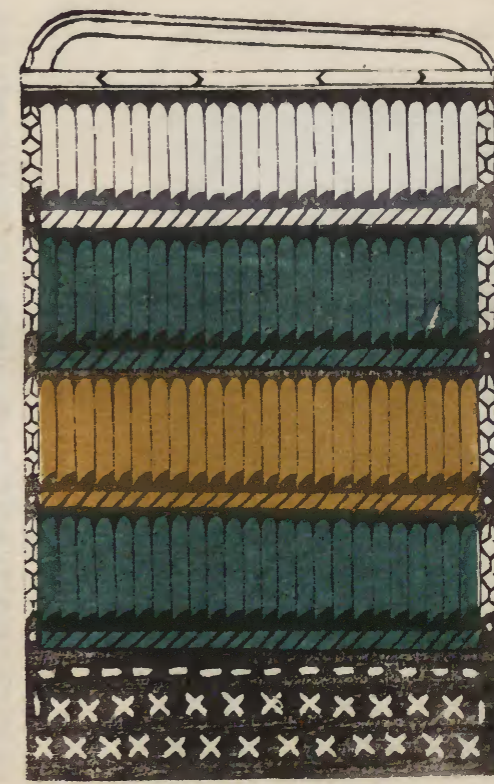
同上
同



同上
日

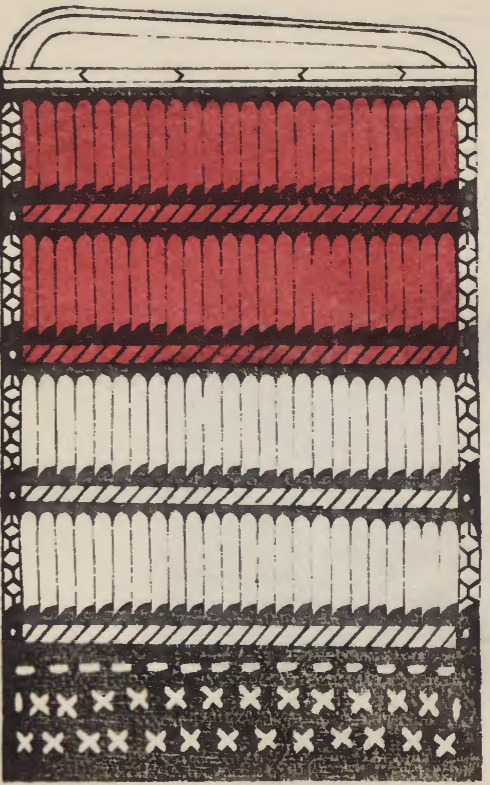


同上
同

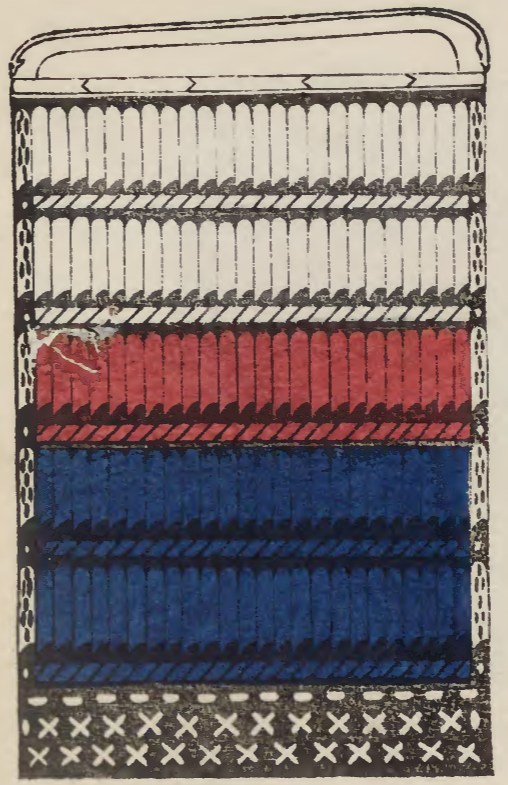


同上
日

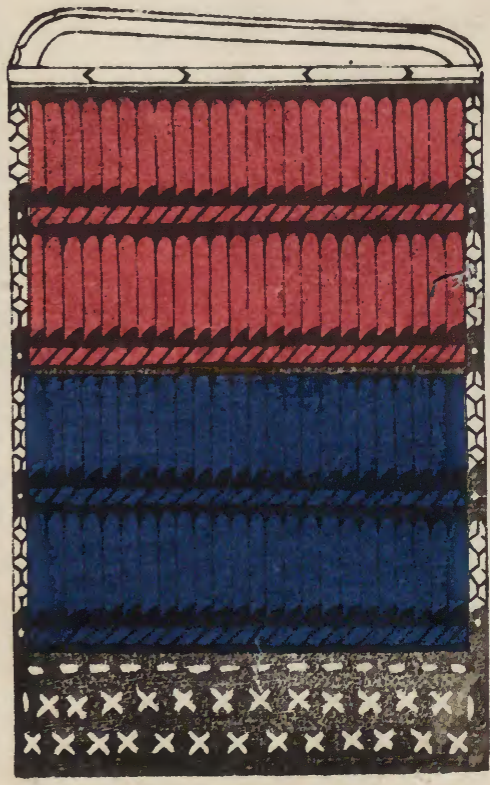
同上 日



同上 日



同上 日



鑑色一覽下終

乃終獲の如く毛りくたしく其名あること
 古支いんすおるよりしはし解息漢味とのた
 何なるその色目をそましくよんか
 こか其の神社すもまなき家くたよりひ免
 ねる物系す物くすく古き繪巻物りある
 をのて考へんされその名々色目とそりま
 魚初りきくは流あふいんもその名々色目
 いひちくへんたもなるてあやす物系そのはく
 ときす慶元は後世の申れさありていし魚を
 好ぶともかきそのことを考へ出せともおすれ
 一はくまよかいあは免てその後をとり色とり

きりぎりすのたまたまをよきとみ本間の百重のほ
ろろふ揺みあつて板よ彫り色とりせしむ
そのいさかきしきくねのうきまらふあし
おしおのちのち
御代のえしとあかしくみとらふあし
こころのね百里その下のあしあし
あつたあしとあしあしあしあしあし
あしあし

天保みづほの己のうき五月 平良秋

